
	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 1 / 91


検査の手引き

第17版

文書番号：東医 QD21


東京医療センター 臨床検査科

作成者	呉山 晶葉 	作成日	2024/11/25
確認者	片桐 理絵 	確認日	2024/11/26
承認者	益田 泰蔵 	承認日	2024/11/27
発行権限者	益田 泰蔵 		


	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 2 / 91

目次

1. 検査所在地・連絡先一覧	4
2. 検体検査(生化・免疫・血液・一般検査室)	5
2.1. 検査依頼	5
2.2. 院内検査	6
2.3. 外部委託検査	27
2.4. 検査結果の参照	27
2.5. 検体の保管・追加	27
3. 血液管理室	28
3.1. 検査依頼	28
3.2. 院内検査	28
3.3. 外部委託検査	29
3.4. 検査結果の参照	30
3.5. 検体の保管・追加	30
3.6. よくある質問	30
4. 微生物検査室	31
4.1. 検査依頼	31
4.2. 院内検査	31
4.3. 外部委託検査	35
4.4. 検査結果の参照	35
4.5. 検体の保管・追加	35
4.6. よくある質問	35
4.7. 抗酸菌検査のフローチャート	37
5. 病理検査室	38
5.1. 検査依頼	38
5.2. 院内検査	38
5.3. 外部委託検査	43
5.4. 検査結果の参照	44
5.4. 検体の保管・追加	44
5.5. よくある質問	44
6. 生理検査室	45
6.1. 検査依頼	45
6.2. 院内検査	45
6.3. 検査結果の参照	51
6.4. 検査の追加	51
6.5. ポータブル検査依頼	51
6.6. 感染症患者等の対応について	52
7. 採取容器一覧	53
7.1. 院内検査用採取容器	53

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 3 / 91

7.2. 外注検査用主要採血管.....	58
8. 個人情報保護	59
9. 検査室への問い合わせ等	60
添付1 緊急検体検査伝票(依頼控)	61
添付2 緊急検体検査伝票(検査報告書)	62
添付3 輸血検査.....	63
添付5 /C64 細胞診依頼書	65
添付6 /C65 細胞診依頼書(婦人科外来)	66
添付7 災害時 その他検査伝票	67
添付8 検体検査容器等請求方法	68
添付9 検体を提出する際の簡易マニュアル.....	69
添付10 緊急検査時微生物検査依頼書(依頼控)	70
添付11 緊急検査時微生物検査依頼書(中間報告用)	71
添付12 緊急検査時微生物検査依頼書(最終報告用)	72

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 4 / 91


1. 検査所在地・連絡先一覧

〒152-8902 東京都目黒区東が丘 2-5-1

国立病院機構 東京医療センター臨床検査科 手術検査棟

03-3411-0111(内線)

部門	所在地	内線番号	PHS 及び関連事項
臨床検査科長	手術検査棟 3F	4300	8194
臨床検査技師長	手術検査棟 3F	4301	8487
副臨床検査技師長	手術検査棟 3F	4304	8677 8131
生化・免疫検査室	手術検査棟 3F	4320 4310	8713
血液検査室	手術検査棟 3F	4220	8200
一般検査	手術検査棟 2F	4210	—
微生物検査室	手術検査棟 3F	4340	8299
血液管理室	病棟 2F	3285	8492
病理検査室	手術検査棟 3F	4330 4331	8368
生理検査室	手術検査棟 2F	4230 4231	8734 8733
採血室	手術検査棟 2F	4200	8134
日・当直(輸血)	病棟 2F	3285	8340
日・当直(検体)	手術検査棟 3F	—	8191

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 5 / 91

2. 検体検査(生化・免疫・血液・一般検査室)

2.1. 検査依頼

1) オーダリングシステム

操作方法は、電子カルテ端末の「院内共有・病院情報マニュアル集」より「システム研修資料(動画)3-1 検体検査.mp4」を参照。

2) 採血管・消耗品の払出

(1) 入院患者の翌日使用の採血管払出について

入院患者で、15:30 までに入力された翌日(翌営業日)オーダーの採血管は、使用前日(前営業日)夕方に採血室で作成され各病棟に払い出される。

(2) 採血管および消耗品の払出

各病棟および外来診療科からの払出依頼は、添付 8「検体検査容器等請求方法」を参照。払出物品は、搬送要員によって依頼元へ払出される。ただし、至急の場合は、請求者が直接、検体検査室受付で受け取る。

3) 伝票運用

外部委託検査で使用している。

規定の用紙に患者 ID・氏名・生年月日・所属・提出日時・依頼医師名・依頼検査項目等を記入し、指定の採取容器で検体を採取し提出する。

4) システムダウン時

(1) NTMC ダウン時(HIS ダウン時)

① 添付 1 の「緊急検体検査伝票」(4 枚綴り)を使用して検査依頼を行う。

② 伝票に患者 ID・氏名・生年月日・所属・提出日時・依頼医名などを記入し、必要な検査項目名にチェックをする。

③ 必要な検体を指定の採血管に採取して、患者 ID・氏名・所属等をラベルに記入添付して、伝票とともに検査室へ提出する。

通常業務時間帯であれば、外来患者に記入済みの「緊急検体検査伝票」を持たせて、採血室にて検体を採取することも可能である。


(2) 検査(部門)システムダウン時(LIS ダウン時)

採血室や各科診療科および病棟での採血管ラベルの出力に影響がなければ、通常の運用にて検体を提出する。

ただし、分析や結果報告までの遅延が見込まれるため、指定の方法(全館放送)にて検査進捗状況やシステムの状態を報告周知する場合がある。

(3) 災害時

NTMC ダウン時(HIS ダウン時)の運用に準ずる。

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 6 / 91


2.2. 院内検査

1) 検査項目・検体採取・検体提出について


- (1) 検査項目に適した検体・検体量を採取容器に採取し、指定の提出場所に受付時間内に提出する。
- (2) 採取から提出までに特殊な取扱いを必要とするものは注意事項を参照し、厳守すること。特に、注意事項のない場合は、早朝空腹時採血が望ましい。
- (3) 検体搬送のボックスから検体を提出する際は、標準予防策に則り行うこととする。詳細は「[感染対策マニュアル](#)」、[添付9 検体を提出する際の簡易マニュアル](#)参照。
- (4) 採取容器の詳細は「[7.採取容器一覧](#)」を参照のこと。

【生化学検査】


検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
TP	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
ALB	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
TB	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
DB	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
AST	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
ALT	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
LD	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
ALP	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
γ-GTP	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
ChE	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
CK	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
CK-MB	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
AMY	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 7 / 91


検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
LIPA	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
TC	血清	1	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	早朝空腹時の採血 前日夕食時の高脂肪や高カロ リー食およびアルコールの多 飲は控える
TG	血清	1	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	早朝空腹時の採血必須 前日夕食時の高脂肪、高カロ リー食やアルコールの多飲は 控える
HDL-C	血清	1	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
LDL-C	血清	1	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
UA	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
BUN	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
CRE	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
Na	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
K	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
Cl	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
Ca	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
IP	血清	1	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
Mg	血清	1	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
Fe	血清	1	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
UIBC	血清	1	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 8 / 91


検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
TIBC	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
血清 Glu	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	早朝空腹時採血
GA	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
CRP	血清	1	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
IgG	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
IgA	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
IgM	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
IgE	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
Hp	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
RF	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
C3	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
C4	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
CH ₅₀	血清	1	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
血清浸透圧	血清	1	0.5mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
全血 Glu	全血	3	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	早朝空腹時採血 高値の場合、血漿にて測定
HbA1c(NGSP)	全血	3	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	早朝空腹時採血
NH ₃	全血	5	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	採血後、至急提出の場合氷冷 必要なし
小児-Ht	全血	30	75 μ L	24 時間	生化・免疫検査室受付	
小児-Bil	血漿	30	75 μ L	24 時間	生化・免疫検査室受付	

 NTMC 国立国際医療研究センター NHO TOKYO MEDICAL CENTER	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 9 / 91

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
尿 TP	尿	12	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
尿蛋白補正	尿	12	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
尿 ALB	尿	12	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
尿 ALB 補正	尿	12	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
尿 Na	尿	12	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
尿 K	尿	12	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
尿 Cl	尿	12	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
尿 Ca	尿	12	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
尿 Glu	尿	12	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
尿 IP	尿	12	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
尿 AMY	尿	12	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
尿 UA	尿	12	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
尿 UN	尿	12	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
尿 CRE	尿	12	0.3mL	24 時間	生化・免疫検査室受付	
尿浸透圧	尿	12	0.5mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
24hCcr	血清・蓄尿	12	0.3mL / 0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
蓄尿 TP	蓄尿	12	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	
蓄尿 Alb	蓄尿	12	0.3mL	8:30-17:00	生化・免疫検査室受付	


	東京医療センター 臨床検査科		使用開始日:2024年12月2日	
	文書名		文書番号	第17版
	検査の手引き		東医 QD21	Page 10 / 91

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
蓄尿 Na	蓄尿	12	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
蓄尿 K	蓄尿	12	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
蓄尿 Cl	蓄尿	12	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
蓄尿 Ca	蓄尿	12	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
蓄尿 Glu	蓄尿	12	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
蓄尿 IP	蓄尿	12	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
蓄尿 AMY	蓄尿	12	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
蓄尿 UA	蓄尿	12	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
蓄尿 UN	蓄尿	12	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
蓄尿 CRE	蓄尿	12	0.3mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
髄液 TP	髄液		0.3mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
髄液 Cl	髄液		0.3mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
髄液 Glu	髄液		0.3mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	


 NTMC 国立がん研究センター 東京医療センター 臨床検査科	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 11 / 91

[免疫検査]

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
梅毒 RPR	血清	2	0.5mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
TPAb	血清	2	0.5mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
HBsAg	血清	2	0.5mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
HBsAb	血清	2	0.5mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
HBcAb	血清	2	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
HBcAbIgM	血清	2	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
HCV 抗体	血清	2	0.5mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
HIV1/2 抗原/抗体	血清	2	0.5mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
AFP	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
CA19-9	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
IRI	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
CEA	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
PSA	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
F-PSA	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
CA125	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
NCC-ST-439	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
CA15-3	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
NSE	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	

 NTMC 国立国際医療研究センター NHO TOKYO MEDICAL CENTER	東京医療センター 臨床検査科		使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き		文書番号 東医 QD21	第17版
				Page 12 / 91


検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
シフラ	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
フェリチン	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
コルチゾール	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
F-T3	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
F-T4	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
TSH	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
トロポニン T	血清	1	0.5mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
HCG+β	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
BNP	血漿	5	0.5mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
NTproBNP	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
MMP3	血清	1	0.5mL	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	
咽頭・鼻腔アデノ	ぬぐい	25 26 32	適量	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
インフルエンザ ウイルス抗原	ぬぐい	25	適量	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
A 群溶連菌	ぬぐい	26 32	適量	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
RS ウイルス	ぬぐい	26	適量	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
水痘ウイルス抗 原定性	ぬぐい	24 32	適量	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
尿素呼気試験	呼気ガス		適量	8:30- 16:45	生化・免疫 検査室受付	6 時間前から飲食禁
ヒトメタニュー モウイルス抗原	ぬぐい	26	適量	24 時間	生化・免疫 検査室受付	

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 13 / 91


検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
HCG 定性	尿	12 23	1mL	8:30- 17:00	一般検査室 受付	
SARS コロナ ウイルス抗原	ぬぐい	27	適量	24 時間	生化・免疫 検査室受付	

【血液検査】

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
血球数算定/CBC	全血	6	2 mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
WBC	全血	6	2 mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
RBC	全血	6	2 mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
HGB	全血	6	2 mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
HCT	全血	6	2 mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
MCV	全血	6	2 mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
MCH	全血	6	2 mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
MCHC	全血	6	2 mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
PLT	全血	6	2 mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	
網状赤血球数	全血	6	2 mL	8:30- 17:15	生化・免疫 検査室受付	
血液像	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
NEUTRO	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
LYMPH	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
MONO	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
EOSINO	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	

 NTMC 国立国際医療研究センター NHO TOKYO MEDICAL CENTER	東京医療センター 臨床検査科		使用開始日:2024年12月2日		
	文書名 検査の手引き		文書番号 東医 QD21		第17版 Page 14 / 91


BASO	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
血液像(目視)	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
BAND	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
SEG	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
LYMPH	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
MONO	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
EOSINO	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
BASO	全血	6	2 mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
赤血球沈降速度	全血	5	2.0mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
PT	血漿	7	1.8mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	検体量厳守 検体凝固測定不可
APTT	血漿	7	1.8mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	検体量厳守 検体凝固測定不可
Fib	血漿	7	1.8mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	検体量厳守 検体凝固測定不可
FDP	血漿	7	1.8mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	検体量厳守 検体凝固測定不可
D ダイマー	血漿	7	1.8mL	24 時間	生化・免疫 検査室受付	検体量厳守 検体凝固測定不可
AT-III	血漿	7	1.8mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	検体量厳守 検体凝固測定不可
クロスミキシング 試験	血漿	7	3.6mL	8:30- 12:00	生化・免疫 検査室受付	予約検査、午前中までに検 体提出
血小板凝集能	血漿	PC5	5.0 mL	8:30- 15:30	生化・免疫 検査室受付	予約検査、15:30 までに検 体提出
マラリア	全血	6	2.0mL	8:30-	生化・免疫	

	東京医療センター 臨床検査科		使用開始日:2024年12月2日		
	文書名 検査の手引き		文書番号 東医 QD21		第17版 Page 15 / 91

				17:00	検査室受付	
好中球アルカリフォスファターゼ	全血	6	2.0mL	8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
ペルオキシダーゼ染色	骨髄液			8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
PAS染色	骨髄液			8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
鉄染色	骨髄液			8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	
エステラーゼ染色	骨髄液			8:30- 17:00	生化・免疫 検査室受付	

【一般検査】


検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
尿定性検査	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	夜間・休日は 生化・免疫検査室受付
色調	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	
混濁	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	
比重	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	
pH	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	
蛋白	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	
糖	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	
ケトン体	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	
潜血	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	
ウロビリノーゲン	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	
ビリルビン	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	
亜硝酸塩	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 16 / 91

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
白血球	尿	12 23	10mL	24時間	一般検査室 受付	
尿沈渣検査	尿	12 23	10mL	8:30- 17:00	一般検査室 受付	
ヘモジデリン証明 試験	尿	12 23	10mL	8:30-16- 30	一般検査室 受付	
便中ヘモグロビン 試験	便	16		8:30- 16:30	一般検査室 受付	
ロタ・アデノウイ ルス	糞便	27	適量	24時間	一般検査室 受付	夜間・休日は生化・ 免疫検査室受付
直接法(虫卵)	便	16		8:30- 16:30	一般検査室 受付	
集卵法(虫卵)	便	16		8:30- 16:30	一般検査室 受付	
アメーバ検査	便	16		8:30- 16:30	一般検査室 受付	37℃保存至急提出
便脂肪染色	便	16		8:30- 16:30	一般検査室 受付	
関節液結晶検査	関節液	11		8:30- 16:30	一般検査室 受付	
精液検査	精液	16		8:30- 16:30	一般検査室 受付	予約検査
髄液	髄液	11		24時間	生化・免疫 検査室受付	

【薬物検査】


検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
シクロスポリン	全血	5	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
タクロリムス	全血	5	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
ジゴキシン	血清	4	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	
テオフィリン	血清	4	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	
フェノバルビタール	血清	4	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 17 / 91

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
フェニトイン	血清	4	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	
バルプロ酸	血清	4	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	
カルバマゼピン	血清	4	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	
アミカシン	血清	4	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	
ゲンタマイシン	血清	4	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	
バンコマイシン	血清	4	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	休日検査受付時間 8:30-15:00
テイコプラニン	血清	4	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	
メトトレキサート	血清	4	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	
アセトアミノフェン	血清	4	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	
サリチル酸	血清	4	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	
炭酸リチウム	血清	4	0.5mL	8:30-15:00	生化・免疫 検査室受付	

【血液ガス】


検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
pH	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
pCO ₂	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
pO ₂	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
HCO ₃	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
BE	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
tHB	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 18 / 91

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
Hct	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
SO ₂	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
Na	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
K	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
Cl	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
Ca	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
Glu	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
Lac	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
O ₂ Hb	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
COHb	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
MetHb	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可
HHb	全血	13	0.5mL	24時間	生化・免疫 検査室受付	検体凝固測定不可

2) 受入れ不可検体


- (1) 検査に必要な検体量が不足していた場合
- (2) 凝固が見られ、検査結果に影響を与える場合
- (3) 不適切な容器に採取した場合
- (4) 患者識別が不可能な場合
- (5) 不適切に運搬された検体

 NTMC 国立国際医療研究センター NHO TOKYO MEDICAL CENTER	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 19 / 91


3) 検査方法・所要時間・基準値

[生化学検査]

検査項目	検査方法	検査 所要時間	基準値		単位
			男性	女性	
TP	ビウレット法	40分	6.6~8.1		g/dL
Alb	BCP改良法	40分	4.1~5.1		g/dL
A/G	演算	40分	1.32~2.23		
TB	バナジン酸酸化法	40分	0.40~1.50		mg/dL
DB	バナジン酸酸化法	40分	0.00~0.40		mg/dL
AST	JSCC標準化対応法	40分	13~30		U/L
ALT	JSCC標準化対応法	40分	10~42	7~23	U/L
LD (IFCC)	IFCC標準化対応法	40分	124~222		U/L
ALP (IFCC)	IFCC標準化対応法	40分	38~113		U/L
γGT	JSCC標準化対応法	40分	13~64	9~32	U/L
ChE	JSCC標準化対応法	40分	240~486	201~421	U/L
CK	JSCC標準化対応法	40分	59~248	41~153	U/L
CK-MB	免疫阻害法	40分	< 12		U/L
AMY	JSCC標準化対応法	40分	44~132		U/L
LIPA	カラー法	40分	13~49		U/L
TC	コレステロール酸化酵素法	40分	142~248		mg/dL
TG	酵素比色法	40分	40~234	30~117	mg/dL
HDL-C	選択的抑制法	40分	38~90	48~103	mg/dL
LDL-C	選択的抑制法	40分	65~163		mg/dL
UA	酵素法	40分	3.7~7.8	2.6~5.5	mg/dL
BUN	UV法(ウレアーゼ - GLDH法)	40分	8.0~20.0		mg/dL
CRE	酵素法	40分	0.65~1.07	0.46~0.79	mg/dL
Na	イオン選択式電極法	40分	138~145		mmol/L
K	イオン選択式電極法	40分	3.6~4.8		mmol/L
Cl	イオン選択式電極法	40分	101~108		mmol/L
Ca	NM-BAPTA法	40分	8.8~10.1		mg/dL
IP	モリブデン酸UV法	40分	2.7~4.6		mg/dL
Mg	キシリジルブルー法	40分	1.6~2.6		mg/dL
Fe	Nitroso-PSAP法	40分	40~188		μg/dL
UIBC	Nitroso-PSAP法	40分	111 ~ 255	137 ~ 325	μg/dL
TIBC	演算	40分	254~400	261~404	μg/dL
血清 Glu	HK/G6P-DH法	40分	73~109		mg/dL
全血 Glu	GOD電極法	40分	73~109		mg/dL
HbA1c(NGSP)	HPLC法	40分	4.9~6.0		%

 NTMC 国立国際医療研究センター NHO TOKYO MEDICAL CENTER	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 20 / 91


検査項目	検査方法	検査 所要時間	基準値		単位
			男性	女性	
GA	演算	40分	11.0~16.0		%
CRP	ラテックス免疫比濁法	40分	0.00~0.14		mg/dL
IgG	免疫比濁法	40分	861~1747		mg/dL
IgA	免疫比濁法	40分	93~393		mg/dL
IgM	免疫比濁法	40分	33~183 50~269		mg/dL
IgE	ECLIA法	40分	≤232		IU/mL
Hp	免疫比濁法	40分	30~200		mg/dL
RF	ラテックス免疫比濁法	40分	≤15		IU/mL
C3	免疫比濁法	40分	73~138		mg/dL
C4	免疫比濁法	40分	11~31		mg/dL
CH ₅₀	リボソーム免疫測定法	40分	31.6~57.6		U/mL
Mb	ECLIA法	40分	28~72	25~58	ng/ mL
血清浸透圧	氷点降下法	当日報告	275~290		mOsm/Kg H ₂ O
NH ₃	ドライケム法	10分	12~66		μg/dL
小児-Ht	用手法	30分			%
小児-Bil	直接比色法	30分			mg/dL
尿 TP	ベンゾニウムクロライド法	40分			mg/dL
尿蛋白補正	演算	40分	<150		mg/gCr
尿 ALB	免疫比濁法	40分			mg/L
尿 ALB 補正	演算	40分	<30		mg/gCr
尿 Na	イオン選択式電極法	40分			mmol/L
尿 K	イオン選択式電極法	40分			mmol/L
尿 Cl	イオン選択式電極法	40分			mmol/L
尿 Ca	NM-BAPTA法	40分			mg/dL
尿 Glu	HK/G6P-DH法	40分			mg/dL
尿 IP	モリブデン酸 UV 法	40分			mg/dL
尿 AMY	JSCC 標準化対応法	40分	47~458		U/L
尿 UA	酵素法	40分			mg/dL
尿 UN	UV法(ウレアーゼ - GLDH法)	40分			mg/dL
尿 CRE	酵素法	40分			mg/dL
尿浸透圧	氷点降下法	当日報告	50~1300		mOsm/Kg H ₂ O
24hCcr	演算	40分	70~130		mL/min/ 1.73m ²
蓄尿 TP	ベンゾニウムクロライド法	40分	<0.15		g/day
蓄尿 Alb	免疫比濁法	40分	<30		mg/day

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 21 / 91


検査項目	検査方法	検査 所要時間	基準値		単位
			男性	女性	
蓄尿 Na	イオン選択式電極法	40分	70~250		mmol/day
蓄尿 K	イオン選択式電極法	40分	25~100		mmol/day
蓄尿 Cl	イオン選択式電極法	40分	70~250		mmol/day
蓄尿 Ca	NM-BAPTA 法	40分	100~300		mg/day
蓄尿 Glu	HK/G6P-DH 法	40分	40~85		mg/day
蓄尿 IP	モリブデン酸 UV 法	40分	400~1300		mg /day
蓄尿 AMY	JSCC 標準化対応法	40分			U/L
蓄尿 UA	酵素法	40分	200~1000		mg/day
蓄尿 UN	UV法(ウレアーゼ - GLDH 法)	40分			mg/day
蓄尿 CRE	酵素法	40分			mg/day
髄液 TP	ベンゾニウムクロライド法	当日報告	10~35		mg/dL
髄液 Cl	イオン選択式電極法	当日報告	118~130		mmol/L
髄液 Glu	HK/G6P-DH 法	当日報告	50~80		mg/dL

[免疫検査]

検査項目	検査方法	検査 所要時間	基準値		単位
			男性	女性	
梅毒 RPR	ラテックス免疫比濁法	60分	<1.0		R.U.
TPAb	ラテックス免疫比濁法	60分	<10.0		T.U.
HBsAg	ECLIA 法	60分	(-)		
HBsAb	ECLIA 法	60分	<10		IU/L
HBcAb	ECLIA 法	60分	(-)		
HBcAbIgM	ECLIA 法	60分	(-)		
HCV 抗体	ECLIA 法	60分	(-)		
HIV1/2 抗原/抗体	ECLIA 法	60分	(-)		
HTLV- I 抗体	ECLIA 法	60分	(-)		
AFP	ECLIA 法	60分	≤10.0		ng/mL
CA19-9	ECLIA 法	60分	≤37		U/mL
IRI	ECLIA 法	60分	≤18.7		μU/mL
CEA	ECLIA 法	60分	≤5.0		ng/mL
PSA	ECLIA 法	60分	≤4.0		ng/mL
F-PSA	ECLIA 法	60分			ng/mL
F/T 比	演算	60分	>0.18		
CA125	ECLIA 法	60分	≤35		U/mL


 NTMC 国立がん研究センター 東京医療センター 臨床検査科	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 22 / 91

検査項目	検査方法	検査 所要時間	基準値		単位
			男性	女性	
NCC ST-439	CLEIA 法	60 分	< 4.5	49 歳以下: < 7.0 50 歳以上: < 4.5	U/mL
CA15-3	ECLIA 法	60 分	≤ 25		U/mL
NSE	ECLIA 法	60 分	≤ 16.3		ng/mL
シフラ	ECLIA 法	60 分	≤ 3.5		ng/mL
フェリチン	ECLIA 法	60 分	39.9~465.0	6.2~138.0	ng/mL
コルチゾール	ECLIA 法	60 分	AM 6 時~10 時: 7.07~19.6 PM 4 時~ 8 時: 2.96~9.77		μg/dL
TSH	ECLIA 法	60 分	0.50~5.00		μIU/mL
F-T3	ECLIA 法	60 分	2.3~4.0		pg/mL
F-T4	ECLIA 法	60 分	0.90~1.70		ng/dL
トロポニン T	ECLIA 法	60 分	≤ 0.014		ng/mL
HCG+β	ECLIA 法	60 分	≤ 2.0	非妊娠: ≤ 3.0 閉経後: ≤ 6.0	mIU/mL
BNP	CLEIA 法	60 分	≤ 18.4		pg/mL
NTproBNP	ECLIA 法	60 分	< 125		pg/mL
MMP3	ラテックス免疫比濁法	60 分	36.9~121.0	17.3~59.7	ng/mL
咽頭・鼻腔アデノ	イムノクロマト法	15 分	(-)		
インフルエンザ抗原	イムノクロマト法	10 分	(-)		
A 群溶連菌	イムノクロマト法	15 分	(-)		
RS ウイルス	イムノクロマト法	15 分	(-)		
水痘ウイルス抗原定性	イムノクロマト法	15 分	(-)		
尿素呼気試験	IR 法	30 分	(-)		
ヒトメタニューモウイルス抗原	イムノクロマト法	20 分	(-)		
HCG 定性	イムノクロマト法	15 分	(-)		
SARS コロナウイルス抗原	イムノクロマト法	10 分	(-)		

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 23 / 91

[一般検査]

検査項目	検査方法	検査 所要時間	基準値	単位
尿定性検査		15分		
色調	目視法/比色法	15分		
混濁	目視法/比色法	15分	(-)	
比重	試験紙法/屈折計法	15分	1.005-1.030	
pH	試験紙法	15分	4.5-8.0	
蛋白	試験紙法	15分	(-)	
糖	試験紙法	15分	(-)	
ケトン体	試験紙法	15分	(-)	
潜血	試験紙法	15分	(-)	
ウロビリノーゲン	試験紙法	15分	(+/-)	
ビリルビン	試験紙法	15分	(-)	
亜硝酸塩	試験紙法	15分	(-)	
白血球	試験紙法	15分	(-)	
尿沈渣検査	目視法/フローサイトメトリー法	60分		
ヘモジデリン証明試験	目視法	当日報告	(-)	
便中ヘモグロビン試験	ラテックス免疫比濁法	当日報告	(-)	
ロタ・アデノウイルス	イムノクロマト法	15分	(-)	
直接法(虫卵)	直接塗抹法	当日報告	(-)	
集卵法(虫卵)	MGL法	当日報告	(-)	
アメーバ検査	直接塗抹法	当日報告	(-)	
便脂肪染色	ズダンⅢ染色	当日報告	(-)	
髄液				
細胞数	フローサイトメトリー法・目視法	15分	0-5	/ μ L
関節液結晶検査	目視法	当日報告	(-)	
精液検査		60分		
精液量	重量法	60分	≥ 2.0	mL
pH	試験紙法	60分	≥ 7.2	
精子濃度	計算板法	60分	≥ 20	10^6 /mL
運動率	鏡検法	60分	≥ 50	%
正常形態率	染色鏡検法	60分	≥ 15	%


	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 24 / 91

[薬物検査]

検査項目	検査方法	検査 所要時間	基準値	単位
シクロスポリン	ECLIA 法	60 分		ng/mL
タクロリムス	ECLIA 法	60 分		ng/mL
ジゴキシン	KIMS 法	60 分		ng/mL
テオフィリン	KIMS 法	60 分		μg/mL
フェノバルビタール	KIMS 法	60 分		μg/mL
フェニトイン	KIMS 法	60 分		μg/mL
バルプロ酸	HEIA 法	60 分		μg/mL
カルバマゼピン	KIMS 法	60 分		μg/mL
アミカシン	KIMS 法	60 分		μg/mL
ゲンタマイシン	EIA 法	60 分		μg/mL
バンコマイシン	KIMS 法	60 分		μg/mL
テイコプラニン	ラテックス免疫比濁法	60 分		μg/mL
メトトレキサート	EIA 法	60 分		μmol/L
アセトアミノフェン	HEIA 法	60 分		μg/mL
サリチル酸	酵素法	60 分		μg/mL
炭酸リチウム	比色法	60 分		mmol/L

[血液ガス]


検査項目	検査方法	検査 所要時間	基準値		単位
pH	電位差測定法	5 分	7.35~7.45		
pCO ₂	電位差測定法	5 分	35~45		mmHg
pO ₂	電流測定法	5 分	80~100		mmHg
HCO ₃	演算	5 分	22~26		mmol/L
BE	演算	5 分	±2.0		mmol/L
tHB	吸光度法	5 分	13~17	12~15	g/dL
Hct	演算	5 分	39~50	35~46	%
SO ₂	吸光度法	5 分	92.0~98.5		%
Na	電極法	5 分	135.0~148.0		mmol/L
K	電極法	5 分	3.5~5.3		mmol/L
Cl	電極法	5 分	98~106		mmol/L
Ca	電極法	5 分	1.13~1.32		mmol/L
Glu	酵素法	5 分	70~109		mg/dL
Lac	酵素法	5 分	4.5~18.0		mg/dL
O ₂ Hb	吸光度法	5 分	94~97		%
COHb	吸光度法	5 分	0.5~1.5		%
MetHb	吸光度法	5 分	0.0~1.5		%

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版
			Page 25 / 91


検査項目	検査方法	検査 所要時間	基準値	単位
HHb	吸光度法	5分	0.0~5.0	%

【血液検査】

検査項目	検査方法	検査 所要時間	基準値		単位
			男性	女性	
血球数算定/CBC		30分			
WBC	フローサイトメトリー法	30分	33~86		10 ² /μL
RBC	電気抵抗法	30分	435~555	386~492	10 ⁴ /μL
HGB	SLS ヘモグロビン法	30分	13.7~16.8	11.6~14.8	g/dL
HCT	電気抵抗法	30分	40.7~50.1	35.1~44.4	%
MCV	演算	30分	83.6~98.2		fL
MCH	演算	30分	27.5~33.2		pg
MCHC	演算	30分	31.7~35.3		g/dL
PLT	電気抵抗法/フローサイトメトリー法	30分	15.8~34.8		10 ⁴ /μL
網状赤血球数	ニューメチレンブルー法	30分	5.0~20.0		%
血液像(機械値)		当日報告			%
NEUTRO	フローサイトメトリー法	当日報告			%
LYMPH	フローサイトメトリー法	当日報告			%
MONO	フローサイトメトリー法	当日報告			%
EOSINO	フローサイトメトリー法	当日報告			%
BASO	フローサイトメトリー法	当日報告			%
血液像(目視)		当日報告			%
BAND	目視法	当日報告	≤10		%
SEG	目視法	当日報告	40.0~60.0		%
LYMPH	目視法	当日報告	20~50		%
MONO	目視法	当日報告	2~9		%
EOSINO	目視法	当日報告	1~6		%
BASO	目視法	当日報告	0~2		%
赤血球沈降速度					
ESR 1h	吸光度分析法	60分	2~10	3~15	mm/1h
PT	凝固時間法	40分	9.6~13.1		秒
			70~130.0		%
			0.80~1.20		INR
APTT	凝固時間法	40分	24.0~34.0		秒
Fib	凝固時間法	40分	200~400		mg/dL
FDP	ラテックス凝集免疫比濁法	40分	≤5.0		μg/mL

 NHO TOKYO MEDICAL CENTER	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 26 / 91

検査項目	検査方法	検査 所要時間	基準値		単位
			男性	女性	
D ダイマー	ラテックス凝集免疫比濁法	40分	≦1.0		μg/mL
AT-III	合成基質法	40分	80.0~130.0		%
クロスミキシング試験	凝固時間法	翌日報告			
血小板凝集能検査	凝固時間法	翌日報告			
マラリア原虫	目視法	当日報告	(-)		
好中球アルカリフォスファターゼ	朝長法				%
骨髄穿刺					
細胞数	計算盤法				10 ⁴ /μL
分画	目視法				%
ペルオキシダーゼ染色	DAB 基質法				
PAS 染色					
鉄染色	ベルリン青法				
エステラーゼ染色	αNB 法・AS-D 法				
肺胞洗浄液					
細胞数	計算盤法	当日報告			10 ² /μL
分画	目視法	提出翌日			%
穿刺液					
細胞数	フローサイトメトリー法	当日報告			10 ² /μL
分画	目視法	提出翌日			%

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 27 / 91

2.3. 外部委託検査

外部委託検査の検査項目、検体採取、採取容器、所要時間、注意事項等については『総合検査案内 株式会社 LSI メディエンス』 『総合検査案内 株式会社 SRL』を参照のこと。

2.4. 検査結果の参照

1) 通常運用時

電子カルテ端末の「院内共有・病院情報マニュアル集」より「システム研修資料（動画）3-1 検体検査.mp4」を参照。


2) 伝票運用時(システムダウン時)

検査結果は添付 2「緊急検体検査伝票(検査報告書)」にて報告される。
システム復帰後、NTMC(HIS)にて結果が閲覧可能となる。

2.5. 検体の保管・追加

保存期間内であっても、追加不可の場合があるので、電話にて問い合わせること。

検査項目	保存期間	保管条件	追加条件
生化学検査（血清）	測定日から 30 日間	4℃で保管	保存期間内
生化学検査（血糖・尿生化）	日中業務中のみ	室温にて保管	当日のみ追加可
免疫血清検査（血清）	測定日から 30 日間	4℃で保管	保存期間内
血液検査（血算・凝固）	日中業務中のみ	室温にて保管	当日のみ追加可
一般検査（尿検査・便検査）	日中業務中のみ	室温にて保管	当日のみ追加可 16:30 まで
寄生虫卵検査	日中業務中のみ	室温にて保管	当日のみ追加可 16:30 まで
髄液・穿刺液検査	日中業務中のみ	室温にて保管	当日のみ追加可
精液検査	日中業務中のみ	室温にて保管	
保存依頼検体（血清・髄液など）	依頼日より 3 か月	-80℃で保管	保存期間内

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 28 / 91

3. 血液管理室

3.1. 検査依頼

操作方法は、電子カルテ端末の「院内共有・病院情報マニュアル集」より「システム研修資料（動画）3-1 検体検査.mp4、4-3 輸血.mp4」を参照。

参考:伝票運用時、システムダウン時の伝票は、添付3「輸血検査」を使用する。

3.2. 院内検査


1) 検査項目・検体採取・検体提出について

- (1) 検査項目に適した検体・検体量を採取容器に採取し、指定の提出場所に受付時間内に提出する。
- (2) 検体搬送のボックスから検体を提出する際は、標準予防策に則り行うこととする。詳細は「感染対策マニュアル」、添付9 検体を提出する際の簡易マニュアル参照。
- (3) 採取容器の詳細は「7.採取容器一覧」を参照。

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
血液型 血液型(臍帯血)	血漿・血球	8	5.0mL	24時間	血液管理室(休日時間外: 生化・免疫検査室受付)	
輸血パイロット	血漿・血球	9	7.0mL	24時間	血液管理室(休日時間外: 生化・免疫検査室受付)	血液型と同時採血は不可。 採血日より4日間有効。
不規則性抗体	血漿	9	7.0mL	24時間	血液管理室(休日時間外: 生化・免疫検査室受付)	
直接クームス 直接クームス(臍帯血)	血球	8	5.0mL	24時間	血液管理室(休日時間外: 生化・免疫検査室受付)	
間接クームス 間接クームス(臍帯血)	血漿	9	7.0mL	24時間	血液管理室(休日時間外: 生化・免疫検査室受付)	
検体保存	血清	10	4.0mL	24時間	血液管理室(休日時間外: 生化・免疫検査室受付)	
Rh(その他の因子)	血漿・血球	8	5.0mL	8:30～16:45	血液管理室(休日時間外: 生化・免疫検査室受付)	
抗A 抗B 抗体価	血清	1	5.0mL	8:30～13:15	血液管理室(休日時間外: 生化・免疫検査室受付)	
トランスフェラーゼ	血清	1	5.0mL	8:30～14:15	血液管理室(休日時間外: 生化・免疫検査室受付)	

2) 受入れ不可検体

- (1) 凝固・著しい溶血見られた場合

 NTMC 国立国際医療研究センター NHO TOKYO MEDICAL CENTER	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 29 / 91

(2) 検査に必要な検体量が不足していた場合

3) 検査方法・所要時間・基準値

検査項目	検査方法	検査所要時間	基準値
血液型	カラム法・試験管法	30分	
輸血パイロット	カラム法・試験管法	45分	不規則性抗体:陰性
不規則性抗体	カラム法・試験管法	45分	陰性
直接クームス	カラム法・試験管法	20分	陰性
間接クームス	カラム法・試験管法	45分	陰性
抗A抗B抗体価	試験管法	4時間	
Rh(その他の因子)	試験管法	30分	
トランスフェラーゼ	試験管法	3時間	

3.3. 外部委託検査

1) 検査項目・検体採取・検体提出について

- (1) 検査項目に適した検体・検体量を採取容器に採取し、指定の提出場所に受付時間内に提出する。
- (2) 採取容器の詳細は、7.採取容器一覧を参照。
- (3) 検体搬送のボックスから検体を提出する際は、標準予防策に則り行うこととする。詳細は「[感染対策マニュアル](#)」、[添付9 検体を提出する際の簡易マニュアル](#)参照。
- (4) 不明な点は、血液管理室(内線 3285)に問い合わせる。

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
亜型	血清	4×2本	10.0mL	8:30~17:15 (原則平日日勤帯 休日の検体搬送は 16:00(最終便)まで 可、ただし検査は 月曜日以降に実施)	血液管理室	日赤依頼検査のため、別途申請書類の記載・検査データの添付が必要。 申請書類は血液管理室にて配布。 (所要期間:約2~7日)
	血球	9×2本	10.0mL			
	唾液	16	2.0~3.0mL			

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
抗血小板抗体(日赤) (HLA・HPA)	血清	1	5.0mL	8:30~17:15 (原則平日日勤帯 休日の検体搬送は 16:00(最終便)まで 可、ただし検査は 月曜日以降に実施)	血液管理室	日赤依頼検査のため、別途申請書類の記載・検査データの添付が必要。 申請書類は血液管理室にて配布。 (所要期間:約10日)

	東京医療センター 臨床検査科		使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 30 / 91	

HLA 型 ABC (HLA タイ ピング)	血球	9	5.0mL	8:30~17:15 (原則平日日勤帯 休日の検体搬送は 16:00(最終便)まで 可、ただし検査は 月曜日以降に実施)	血液 管理 室	日赤依頼検査のため、別 途申請書類の記載・検査デ ータの添付が必要。 申請書類は血液管理室に て配布。 (所要期間:約 10 日)
---	----	---	-------	---	---------------	--

2) 受入れ不可検体

- (1) 凝固・著しい溶血見られた場合。
- (2) 検査に必要な検体量が不足していた場合。

3.4. 検査結果の参照


電子カルテ端末の「院内共有・病院情報マニュアル集」より「システム研修資料（動画）3-1 検体検査.mp4、4-3 輸血.mp4」を参照。

3.5. 検体の保管・追加

- 1) 輸血パイロット有効期間:採血日を含め 4 日間。
 (ただし、輸血パイロットの血清は使用後 2 年間保管。)
- 2) 血液型は 1 ヶ月保管
- 3) 原則として、提出済み検体での追加検査は行わず、再度採血を実施する。

3.6. よくある質問

- 1) 電子カルテの患者プロフィール欄の血液型表示が出ない。
 「血液型」検査を実施すると表示される(輸血パイロット検査のみでは表示しない)。

	東京医療センター 臨床検査科		使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	検査の手引き	文書番号	第17版
			東医 QD21	Page 31 / 91

4. 微生物検査室

4.1. 検査依頼

1) オーダリングシステム

操作方法は、電子カルテ端末の「院内共有・病院情報マニュアル集」より「システム研修資料（動画）3-6 細菌検査.mp4」を参照。

2) システムダウン時


システム復旧まで待機するが緊急の場合の迅速項目は添付 10 の「緊急時微生物検査依頼書」（5 枚綴り）を使用して検査依頼を行う。

4.2. 院内検査


1) 検査項目・検体採取・検体提出について

- (1) 検査項目に適した検体・検体量を採取容器に採取し、指定の提出場所に受付時間内に提出する。
- (2) 微生物検査室の日勤帯の検体受付時間は次の表に従う。休日・時間外は、生化・免疫検査室受付へ提出すること。24 時間受付の検体は、休日・時間外も検査を行っている。
- (3) 採取から提出までに特殊な取扱いを必要とするものは、注意事項を参照し厳守すること。
- (4) 検体搬送のボックスから検体を提出する際は、標準予防策に則り行うこととする。詳細は「感染対策マニュアル」添付 9 検体を提出する際の簡易マニュアル参照。
- (5) 採取容器の詳細は、「7.採取容器一覧」を参照。

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
一般細菌	血液	14	成人： 各ボトル 8～10mL 小児： 1～3mL	24 時間	微生物検査室 (休日時間外： 生化・免疫検査 室受付)	採取後速やかに提出。採取方法については ICTmate 血培採取マニュアルを参照。
	髄液	11	1mL～3mL	8:30～17:15	微生物検査室 (休日時間外： 生化・免疫検査 室受付)	冷蔵保存は不可。
	関節液	11	1mL～3mL	8:30～17:15	微生物検査室 (休日時間外： 生化・免疫検査 室受付)	


	東京医療センター 臨床検査科		使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き		文書番号 東医 QD21	第17版 Page 32 / 91

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
一般細菌	尿・胸水・腹水・胆汁・胃液・内視鏡採取組織・穿刺液・カテーテル先端	11	10mL 組織 カテーテル先端は乾燥しないように滅菌生食を入れる	8:30~16:00	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	採取後速やかに提出。(保存の場合は冷蔵保存(4℃)。淋菌、髄膜炎菌を疑う場合は室温保存(提出後 37℃フラン器に保存)
	喀痰	17	3mL	8:30~16:00	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	吸引痰採取容器は SPD に請求。
	気管支洗浄液	19	3mL	8:30~16:00	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	
	咽頭粘液・鼻腔・外耳道・耳漏・膿・帯下	15	適量	8:30~16:00	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	
	便	16	3~5mL または 拇指頭大	8:30~16:00	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	CD トキシン(CD 培養検査)・ノロウイルス・病原性大腸菌 O-157 迅速検査との併用も可能。
	その他の検体	11 17	適量	8:30~16:00	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	常在菌の混入を避け病原体を確実に含む材料を採取する。
嫌気培養	嫌気性菌を疑う場合	18	1~3mL	8:30~16:00	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	通常の検体採取容器でも検査可能(採取後速やかに提出のこと)。嫌気ポーターは微生物検査室で配布。

 NTMC 国立病院機構東京医療センター 東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21

第 17 版
Page 33 / 91

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
CD 抗原/トキシン トキシン B 遺伝子 ノロウイルス	便	16 (29)	3~5mL または 拇指頭大	CD 抗原/トキシン 8:30~16:00 トキシン B 遺伝子 8:30~16:00 ノロウイルス:24 時間	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	ノロウイルスについては専用綿棒(29)による直腸採取便も可能。専用綿棒は微生物検査室にて配布。
尿中肺炎球菌抗原 尿中レジオネラ抗原	尿	11	10mL	24 時間	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	
マイコプラズマ抗原	咽頭ぬぐい液	28 32	適量	24 時間	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	微生物検査室にて配布。
抗酸菌検査 (鏡検、培養、PCR、薬剤感受性)	喀痰	19	3mL	8:30~15:00	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	吸引痰採取容器は SPD に請求。
	気管支洗浄液	19	3mL	8:30~15:00	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	
	血液	14 (赤)	1~5mL	24 時間	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	微生物検査室にて配布。
	上記以外の その他材料	11 又 は 19	適量	8:30~15:00	微生物検査室 (休日時間外:生化・免疫検査室受付)	穿刺液などの液状検体の場合は遠心集菌操作を施行。(可能な限りの検体量の提出)
至急 抗酸菌塗抹検査	喀痰	19	1~3mL	時間外・休日	生化・免疫検査室 受付	検査科緊急検査へ連絡(PHS 8191)。直接塗抹法。

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 34 / 91


検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
COVID-19 PCR 検査	鼻咽頭	31	-	平日 9:00～14:00	微生物検査室 (休日時間外: 生化・免疫検査 室受付)	
	ぬぐい液	32				

2) 受入れ不可検体

- (1) 検査に必要な検体量が不足している検体
- (2) 不適切な容器に採取した検体
- (3) 患者識別が不可能な検体
- (4) 保管状態が不適切な検体
- (5) 乾燥している検体
- (6) その他検査に適さない検体

3) 検査方法・所要時間・基準値

検査項目	検査方法	検査所要時間	基準値
一般細菌鏡検検査	グラム染色	当日報告 至急時は微生物検査 室へ連絡	該当なし
一般細菌培養検査	好気培養 嫌気培養 微好気培養	2日～14日	該当なし
一般細菌薬剤感受性検査	微量液体希釈法	2日～5日	該当なし
抗酸菌塗抹鏡検検査	集菌法(蛍光染色)	当日～翌日報告	該当なし
時間外至急 抗酸菌塗抹鏡検検査	直接法(チールネルゼン 染色)	検査科緊急検査へ連 絡(PHS8191)	該当なし
抗酸菌培養検査	液体培養	6週間	該当なし
抗酸菌薬剤感受性試験	マイクロタイターによ る比率法(結核菌)	2～3週間	該当なし
抗酸菌 PCR 検査	TRC 法	1～2時間	陰性
CD トキシン	イムノクロマト法 PCR 法	30分 1時間	陰性
ノロウイルス抗原	イムノクロマト法	15分	陰性

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 35 / 91

尿中肺炎球菌抗原 尿中レジオネラ抗原	イムノクロマト法	15分	陰性
マイコプラズマ抗原	イムノクロマト法	15分	陰性
COVID-19 PCR 検査	TRC 法又は RT-PCR 法	1～2 時間	陰性

4.3. 外部委託検査

外部委託検査の検査項目、検体採取、採取容器、所要時間、注意事項等については「[総合検査案内 株式会社 LSI メディエンス](#)」「[総合検査案内 株式会社 SRL](#)」を参照。

4.4. 検査結果の参照

1) 通常運用時

電子カルテ端末の「[院内共有・病院情報マニュアル集](#)」より「[システム研修資料（動画）3-6 細菌検査.mp4](#)」を参照。

2) システムダウン時

システム復旧後、通常オーダーリングシステムにて報告する。

4.5. 検体の保管・追加

検体の保管は検体提出日から 3 日間であるが、保存期間内であっても、追加不可の場合がある。分離菌株等についての詳細は、担当部門まで電話にて確認する。

4.6. よくある質問

1) 抗酸菌検査の結果はいつわかるか

(1) 塗抹検査：検査当日

(2) 培養検査：陰性 最終報告は 42 日後（6 週培養）

陽性 その都度報告

(3) PCR 検査：2～3 日後 ※至急の場合は電話対応（内線 4340）

詳細は 4.7.抗酸菌検査のフローチャート参照

2) CD トキシン検査と便培養があるときの採取容器について

※原則は 1 ラベル 1 容器

同一材料のため採便容器 1 つにラベルを 2 枚貼り提出することは可能である。

ただし、検体量に注意しバーコードが読み取れるようにずらして貼付すること。

3) マイコプラズマ専用綿棒の保管（配布）場所

微生物検査室、検体検査室

4) 個室解除の抗酸菌 3 回陰性について


蛍光染色集菌法にて 3 回陰性の場合には個室解除可能

時間外：至急抗酸菌塗抹検査はチールネルゼン染色直接法で実施している。

蛍光染色集菌法より感度が劣るため個室解除の判定には使用できない。

5) アンチバイオグラムについて

NTMC-Launcher ICTMate 関連資料より参照ができる。


	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 36 / 91

6) COVID-19 検査受付時間について。

平日の締め切り時間 9:00、11:30、14:00

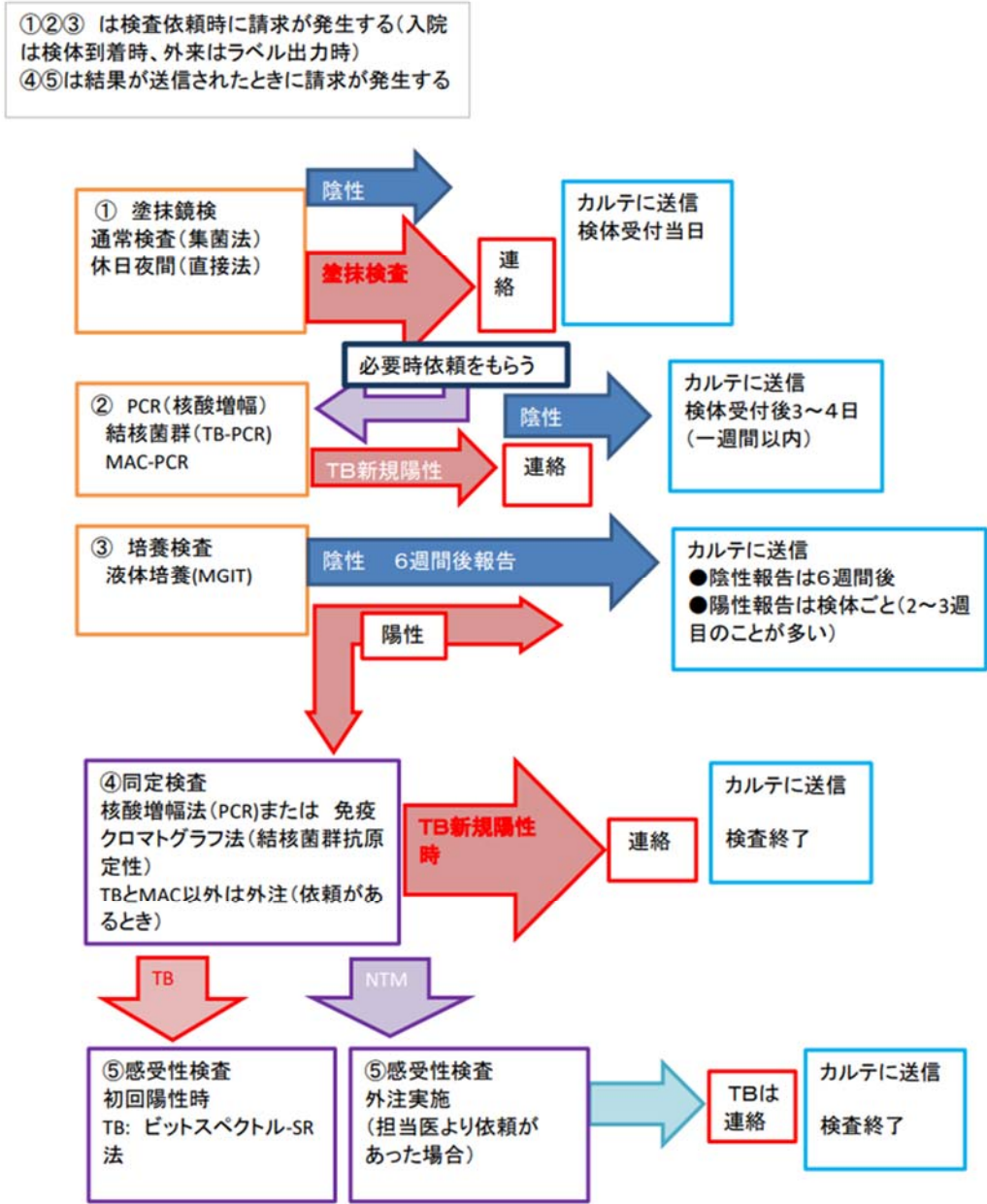
7) 受付時間外に検体を提出したが、電子カルテ上の STATUS がラベル発行済みのま
まになっている。


受付時間外に提出された検体は預かり保存となる。システムの都合上、電子カルテ上の
STATUS はラベル発行済みのままとする。

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 37 / 91

4.7. 抗酸菌検査のフローチャート

抗酸菌検査フローチャート



	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 38 / 91

5. 病理検査室

5.1. 検査依頼

1) オーダリングシステム

操作方法は、電子カルテ端末の「院内共有・病院情報マニュアル集」より「システム研修資料（動画）3-7 病理検査.mp4」を参照。

2) 伝票運用

下記の用紙に記入し、検体と一緒に病理まで提出する。

- (1) 組織診:添付 4 「/C28 病理組織検査依頼・報告書」
- (2) 細胞診:添付 5 「/C64 細胞診依頼書」または添付 6 「/65 細胞診依頼書(婦人科外来)」

3) システムダウン時

下記の用紙に記入し、検体と一緒に病理まで提出する。

- (1) 組織診:添付 4 「/C28 病理組織検査依頼・報告書」
- (2) 細胞診:添付 5 「/C64 細胞診依頼書」または添付 6 「/C65 細胞診依頼書(婦人科外来)」
- (3) システムが復旧後、オーダーの入力操作を行うことにより、受付処理が完了する。

5.2. 院内検査


1) 検査項目・検体採取・検体提出等について

- (1) 検査項目に適した検体・検体量を採取容器に採取し、指定の提出場所に受付時間内に提出する。
- (2) 採取から提出までに特殊な取扱いを必要とする検体は、注意事項を参照し厳守して提出すること。
- (3) ホルマリンおよびアルコール入り固定容器は病理で管理しているので使用前に必要な数を取りに来ること。ホルマリンは医薬用外劇物のため使わなかった場合は病理検査室まで速やかに返却すること(手術室以外)。
- (4) 検体搬送のボックスから検体を提出する際は、標準予防策に則り行うこととする。詳細は「感染対策マニュアル」添付 9 検体を提出する際の簡易マニュアル参照。
- (5) 採取容器の詳細は、「7.採取容器一覧」を参照。
- (6) 検体提出の際は患者 ID 及び氏名を専用ラベルに記載し貼り付けしたのちに提出する。


2) 受入れ不可検体

組織：微小検体、乾燥した検体


細胞診：乾燥した検体

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 39 / 91

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
組織診	手術材料	21 23 *四角 タッパー	—	8:30~17:15 (提出は24時間いつでも可能)	病理検査室切り出し室内の棚(所定の組織検体置き場)	1.依頼書をつけて検体を提出する。 2.検体採取後は速やかに10%中性緩衝ホルマリン液で固定する。固定容器は病理で払い出しをしている。(手術室にも払出し済)また、固定液は病理検査室の切り出し室に設置している。 3.固定はピン打ち・割・灌流等を施して病理検査室の切り出し室で医師が固定する。 4.*四角タッパー等空の固定容器は病理検査室内、手術材料検体置場(棚最下)に置いてある。
	生検材料	21	約1mmφ (ピンセットでつまめる大きさ)	8:30~17:15	病理検査室の受付カウンター (提出時にはスタッフに必ず声をかける)	1.依頼書をつけて検体を提出する。 2.検体採取後は速やかに10%中性緩衝ホルマリン液で固定する。固定容器は病理で払い出しをしている。


	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 40 / 91

検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
組織診	セルブロック	20 *その他	100mL以上が望ましい	8:30~17:15		1.要連絡。 2.組織診でオーダーする。 3.*検体容器は問わない。 4.透明な検体であれば300mL以上必要。
	術中迅速組織診	17 23	—	8:30~17:15 検体提出が17:00以降になる場合は電話必須	ダムウェーター 又は手搬送。	1.要連絡。 2.固定しない。生で提出する。 3.乾燥禁忌(容器の蓋をしっかりと閉めるか、透明ビニール袋に入れて提出)。 4.検体提出が17:00以降になる場合は事前に連絡。

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 41 / 91


検査項目	検体種類	検体容器	必要採取量	受付時間	提出場所	注意事項
細胞診	婦人科スメアや擦過・穿刺等の塗抹標本	25 95%エタノールを入れて使用	—	8:30~17:15	病理検査室の受付カウンター (検体提出の際はスタッフに必ず声をかける)	1.標本を乾燥させない。 2.標本が重ならないようにアルコール容器に入れる。 3.婦人科材料に関しては検体を盛らないで均一に塗抹する(薄めに)。
	液状検体(尿以外)	11 12 20	—	8:30~17:15		蓋をきちんと閉めて提出する。
	尿	15 20 24	—			
	喀痰	16 17	—			
	術中迅速細胞診	20	—	8:30~17:15 検体提出が17:00以降になる場合は電話必須		ダムウェーター 又は手搬送

3) 検査方法・所要時間・基準値

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 42 / 91

検査項目	検査方法	検査所要時間	診断日数	基準値
組織診(生検)	HE 染色	3~5 日	1 週間以内	該当なし
	特殊染色	2~3 日		
	免疫染色	2~3 日		
組織診(手術)	HE 染色	5~7 日	1 ヶ月以内	該当なし
	特殊染色	2~3 日		
	免疫染色	2~3 日		
細胞診(婦人科)	Pap 染色	2~7 日	1 週間以内	該当なし
	特殊染色	2~3 日		
	免疫染色	2~3 日		
細胞診(その他)	Pap 染色	2~3 日	一週間以内	該当なし
	特殊染色	2~3 日		
	免疫染色	2~3 日		


* 診断日数はあくまで目安であるため、症例によって診断日数は変わることがある。

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 43 / 91

5.3. 外部委託検査

外部委託検査の検査項目、検体採取、採取容器、所要時間、注意事項等については「[総合検査案内 株式会社 LSI メディエンス](#)」あるいは「[総合検査案内 株式会社 SRL](#)」を参照すること。

検査項目	検査方法	所要時間	検体種類	受付時間	注意事項
外部委託先：株式会社 LSI メディエンス					
肺がん関連検査	肺癌 EGFR 遺伝子変異	PNA-LNA PCR Clamp 法	組織 未染スライド	8 : 30~17 : 15	病理番号記載必須
	EGFR 遺伝子変異コバス v2	リアルタイム PCR 法			
	ROS1 融合遺伝子	リアルタイム RT-PCR 法			
	ALK	高感度 IHC 法			
	肺がん ALK	FISH 法			
	PD-L1 〈22C3〉	IHC 法			
ArcherMET(CDx)遺伝子変異解析	次世代シーケンス法	9~12日			
肺癌 BRAF V600E 変異解析	次世代シーケンス法				
RAS-BRAF 遺伝子変異解析	PCR-rSSO 法	4~7日			
HER2/ <i>neu</i>	FISH 法	9~13日			
マイクロサテライト不安定性検査 (免疫チェックポイント阻害剤)	マルチプレックス PCR -フラグメント解析法	8~12日			
外部委託先：株式会社 SRL					
OncotypeDX Breast	RT-PCR(リアルタイム PCR)	14~26日	組織 未染スライド	8 : 30~17 : 15	病理番号記載必須
オンコマイン DX Target Test マルチ CDx システム 4 遺伝子解析 (FFPE)	次世代シーケンス法	7~11日			
頭頸部癌 PD-L1 〈22C3〉	IHC 法	5~10日			
頭頸部癌 PD-L1 〈28-8〉	IHC 法	7~10日			

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 44 / 91

5.4.検査結果の参照

1) 通常運用時

電子カルテ端末の「院内共有・病院情報マニュアル集」より「システム研修資料（動画）3-7 病理検査.mp4」を参照。

2) 伝票運用時(システムダウン時)

病理医が検査を依頼した医師に電話等で連絡をして、口答にて仮報告を行う。
システム復旧後は、電子カルテにレポートを送信する。

5.4. 検体の保管・追加

生検:ブロックから追加検査可能。残検体が出る場合は追加検査が可能。5～7日間保管
手術:ブロックから追加検査可能。残検体が出る場合は追加検査が可能。約7年間保管
保存期間内であっても、追加検査不可の場合がある。電話にて問い合わせること。

5.5. よくある質問

1) 尿検体の採取容器について

スピッツ、コニカルチューブ、ハルンカップ等の添加物等の入っていないキャップ付きの容器を使用する（滅菌容器で採取する必要はない）。

2) セルブロックの検査依頼方法


オーダーは組織を選択し、コメントに必ず「セルブロックをお願いします」を入力する。

3) セルブロックの検体量はどのくらい必要か

透明な検体であれば300mL以上必要（検査の手引き 5.2 組織診・セルブロックの注意事項参照）。

検体の性状によって得られる細胞量が違うため、出来る限り多くの量を提出する。

なお、検体容器の指定はない（例えば50mlのシリンジ・コニカルチューブ等にて複数本採取し必要量提出）。

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 45 / 91

6. 生理検査室

6.1. 検査依頼

1) オーダリングシステム

操作方法は、電子カルテ端末の「院内共有・病院情報マニュアル集」より「システム研修資料（動画）3-4 生理検査.mp4」を参照。

2) システムダウン時

(1) 部門システムダウン時(NTMC 使用可能)

通常通り NTMC でオーダーする。

操作方法は、電子カルテ端末の「院内共有・病院情報マニュアル集」より「システム研修資料（動画）3-4 生理検査.mp4」を参照。

(2) NTMC ダウン時(部門システム使用可能)

すでに予約の検査は通常通り行い、当日依頼検査は添付7「災害時その他の伝票」を使用し運用する。以下の項目を記入する。

- ① 可能な限りの患者情報
- ② 提出医の署名
- ③ 依頼項目

(3) 災害時

添付7「災害時 その他検査伝票」を使用し運用する。

以下の項目を記入する。

- ① 可能な限りの患者情報
- ② 提出医の署名
- ③ 依頼項目


3) 注意事項

当日検査を依頼の際、検査依頼時間が16時半を過ぎる、または検査終了時間が17時を過ぎる可能性のある場合は事前連絡必須。


6.2. 院内検査

1) 検査項目・検体採取・検体提出について


- (1) 各検査の予約時間までに指定の場所へ案内。検査の最終対応時間は標準12誘導心電図16:45、血圧脈波ABI/PWV、スクリーニング、超音波検査は16:30となる。
- (2) 検査施行に当たり、各種注意事項を参照し、必要に応じて患者に注意事項を説明。
- (3) 予約の検査で予約時間に遅れた場合、検査により長時間の待ち時間が発生することや、当日対応できない場合がある。
- (4) 検査機器の台数に制限がある検査を依頼の場合、他検査や診察時間と時間が被らないように依頼する。検査時間に遅れると検査予約取り直しのリスクがあるため。(該当検査: 心臓超音波、脳波、ABR、ASSR)
- (5) 核医学検査後の超音波検査は検者に被爆の恐れがあるため、同日依頼の場合、可能な限り先に超音波検査を依頼する。
- (6) 当日のオーダー取り消しは、必ず生理検査室に連絡する。

 NTMC 国立循環器病研究センター NHO TOKYO MEDICAL CENTER	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 46 / 91


検査項目	予約制	受付・予約時間	実施場所	注意事項
標準 12 誘導心電図	-	随時	2F 生理検査室	-
小児 14 誘導心電図	-	随時	2F 生理検査室	-
負荷心電図(マスター、ジャンプ、OD)	-	随時	2F 生理検査室	患者体重に注意。マスター負荷に使用する段階の耐荷重は、135kg。
微小心電図(LP)	○	月曜日 PM	2F 生理検査室	-
ホルター心電図	○	月～木曜日	2F 生理検査室	患者本人来院で翌日返却可能か確認。時間厳守。
24h 血圧+ホルター心電図	○	月～木曜日 9:30、10:30	2F 生理検査室	患者本人来院で翌日返却可能か確認。時間厳守。
自律神経検査(CVR-R)	-	随時	2F 生理検査室	標準 12 誘導心電図の依頼が必須。
トレッドミル心電図	○	木曜日 14:40、15:20	2F 生理検査室	医師立ち合い 患者体重注意。 最大負荷重量 135kg
脳波、睡眠賦活脳波	○	月～金曜日 13:30、14:30、 15:30 上記以外の時間帯をご希望の場合は要相談。	2F 生理検査室	ポータブルは要連絡。依頼時コメントにも記載。鎮静薬投与時はコメント必須。髪料は付けずヘアゴムやヘアアクセサリはすぐに外せる状態に来る旨を説明。患者体重に注意。ベッドの荷重は 135kg。それ以上の体重の場合コメント記載のこと。荷重に耐えられるベッド(耐荷重 400kg まで) 空き次第対応。
ABR、ASSR	○	月 PM 水、木曜日 AM	2F 生理検査室	整髪料は使用せず、ヘアゴムやヘアアクセサリはすぐに外せる状態にしておく。小児患者で入眠までに時間がかかることが予想される場合は予約枠 2 枠を使用し依頼する。また鎮静薬投与時はコメント必須。
AABR	○	月～金曜日 PM	5A 新生児室 5B NICU	要再検の場合は、翌検査日に再検査依頼する。

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 47 / 91


検査項目	予約制	受付・予約時間	実施場所	注意事項
筋電図	○	月～金曜日	2F 生理検査室	医師施行。 脳神経内科以外の科はリハビリ科医師が実施。問い合わせ等は依頼科または依頼医へ。
神経伝導速度	○	月～金曜日	2F 生理検査室	医師施行。 脳神経内科以外の科はリハビリ科医師が実施。問い合わせ等は依頼科または依頼医へ。
血圧脈波 ABI/PWV	-	随時	2F 生理検査室	シャント増設や、リンパ節郭清等で血圧測定不可な四肢がある場合は、コメントに記載。
皮膚組織還流圧(SPP)	○	木曜日 16:00 金曜日 15:30	2F 生理検査室	検査目的欄に測定箇所を記載。記載ない場合は両側足底、足背を検査。測定箇所は1オーダー2部位まで。検査箇所が多い場合は検査依頼日を分ける。または予約枠を2枠連続で使用すること。※2枠使用し長時間になる場合、不随意運動混入により検査出来ない可能性あり。
スクリーニング (VC+FVC)	-	随時	2F 生理検査室	気切患者、結核、COVID-19等の感染症疑いの患者は検査不可。 嚢胞(ブラ)のある患者は、コメントに記載。
呼吸セット(精密) (VC+FVC+FRC) (VC+FVC+FRC+DLco)	○	月～金曜日 13:30、14:30	2F 生理検査室	気切患者、結核、COVID-19等の感染症疑いの患者は検査不可。 嚢胞(ブラ)のある患者は、コメントに記載。
薬剤吸入改善率	○	月～金曜日 13:30、14:30	2F 生理検査室	サルタノールを使用し検査実施。サルタノール以外の薬剤(持参薬)を使用する場合は、コメントに記載。

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 48 / 91

検査項目	予約制	受付・予約時間	実施場所	注意事項
				結核、COVID-19等の感染症疑いの患者は検査不可。嚢胞(ブラ)のある患者は、コメントに記載。
終夜睡眠ポリグラフ (循環器科・呼吸器科専用枠)	○	月～木曜日 16:00	2F 生理検査室	翌日返却可能か確認。 ネイル不可。他科(循環器科・呼吸器科以外)で検査希望の際は循環器科・呼吸器科にコンサルを依頼。 外来患者の機器装着は患者ご自身となります。入院患者で患者ご自身が機械装着される場合はコメントに明記する。それ以外では依頼医が機器を受け取りに来て装着説明を聞く。
6分間歩行試験 (呼吸器科専用枠)	○	火曜日 16:00、16:30	2F 生理検査室	ネイル不可。 酸素吸入中の患者は、検査時酸素吸入が必要かコメント記載。他科(呼吸器科以外)で検査希望の際は呼吸器科にコンサルを依頼。
尿素呼気試験	-	随時	2F 生理検査室	6時間前から絶食。 少量の水や薬の服用は可。
心臓超音波	○	月～金曜日	2F 生理検査室	緊急依頼や予約枠外での依頼は循環器内科にコンサルし、循環器科経由にて依頼。GLS計測を希望の場合は、コメントに「GLS計測」を必ず記載する。心臓血管外科・循環器依頼の病棟患者期日未指定は3日以上期日に余裕を持って依頼する。緊急に相当する病棟患者の期日未指定依頼は対応不可。ポータブルの実施なし、必要な場合は循環器に依頼する。患者体重に注意する。ベッド耐荷重は135kg。それ以上の体重の場合

 NTMC 国立国際医療研究センター NHO TOKYO MEDICAL CENTER	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 49 / 91

検査項目	予約制	受付・予約時間	実施場所	注意事項
				合コメント記載すること。 仰臥位にて可視可能範囲内での評価。荷重に耐えられるベッド(耐荷重 400kg まで)が空き次第対応。
腹部超音波	○	月～金曜日	2F 生理検査室	6時間前から絶食。 少量の水や薬の服用は可。 腎動脈検査依頼は、腹部超音波依頼の検査部位「腎動脈」を選択し依頼する。 尿路系(膀胱)は尿充満後観察。 ベッド耐荷重については、心臓超音波検査に同様。
乳腺超音波	○	月～金曜日	2F 生理検査室	ベッド耐荷重については、心臓超音波検査に同様。
甲状腺超音波	○	水曜日以外 PM	2F 生理検査室	ベッド耐荷重については、心臓超音波検査に同様。
頸部超音波	○	水曜日以外 PM	2F 生理検査室	ベッド耐荷重については、心臓超音波検査に同様。
精巣超音波	○	木、金曜日 PM	2F 生理検査室	ベッド耐荷重については、心臓超音波検査に同様。
その他の超音波 (皮膚・その他)	○	月～金曜日	2F 生理検査室	ベッド耐荷重については、心臓超音波検査に同様。
産科超音波	○	月～金曜日 AM 火、木曜日 PM	2F 生理検査室	ベッド耐荷重については、心臓超音波検査に同様。
頸動脈超音波	○	月～金曜日 PM	2F 生理検査室	ベッド耐荷重については、心臓超音波検査に同様。
下肢動静脈超音波 (DVT・Valix・ASO)	○	月～金曜日 PM	2F 生理検査室	ベッド耐荷重については、心臓超音波検査に同様。
その他の血管超音波 (シャント・頸静脈・上下肢 etc)	○	月～金曜日 PM	2F 生理検査室	ベッド耐荷重については、心臓超音波検査に同様。
関節超音波	○	金曜日 PM	2F 生理検査室	検査目的欄に検査部位を記載。記載がない場合は患者に聞き取りを行い最も症状の強い箇所を検査施行。検査時間の都合上1オーダーにつき検査部位は2箇所まで

 NTMC 国立循環器病研究センター NHO TOKYO MEDICAL CENTER	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 50 / 91


検査項目	予約制	受付・予約時間	実施場所	注意事項
				で。複数部位を希望する場合は検査日を分けて依頼する。ベッド耐荷重については、心臓超音波検査に同様。
経食道心臓超音波	○	金曜日 (9:00) 9:45、10:30、 (11:00)	2F 生理検査室	医師施行。4時間前から絶飲食。少量の水や薬の服用は可。検査依頼時、注射薬の依頼必須。検査時に同意書を持参すること。ベッド耐荷重については、心臓超音波検査に同様。

2) 検査不能な場合

対応について、依頼医の指示を仰ぐ。

3) 検査方法・所要時間

検査項目	検査方法・基準値	検査所要時間
標準 12 誘導心電図	生理検査室まで問合せ	5 分
小児 14 誘導心電図	生理検査室まで問合せ	5 分
負荷心電図(マスター、ジャンプ、OD)	生理検査室まで問合せ	20-30 分
微小心電図 (LP)	生理検査室まで問合せ	20-30 分
ホルター心電図 「装着・説明」	生理検査室まで問合せ	20 分
24h 血圧+ホルター心電図 「装着・説明」	生理検査室まで問合せ	20 分
自律神経検査(CVR-R)	生理検査室まで問合せ	5 分
トレッドミル心電図	生理検査室まで問合せ	40 分
脳波、睡眠賦活脳波	生理検査室まで問合せ	1 時間
ABR、ASSR	生理検査室まで問合せ	1-2 時間
AABR	生理検査室まで問合せ	15 分
筋電図	依頼科または依頼医に問合せ	50 分
神経伝導速度	依頼科または依頼医に問合せ	50 分
血圧脈波 ABI/PWV	生理検査室まで問合せ	10 分
皮膚組織還流圧(SPP)	生理検査室まで問合せ	30-60 分
スクリーニング(VC+FVC)	生理検査室まで問合せ	15 分
呼吸セット(精密) (VC+FVC+FRC) (VC+FVC+FRC+DLco)	生理検査室まで問合せ	40-60 分

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 51 / 91

検査項目	検査方法・基準値	検査所要時間
薬剤吸入改善率	生理検査室まで問合せ	30分
終夜睡眠ポリグラフ「説明」	生理検査室まで問合せ	30分
6分間歩行	生理検査室まで問合せ	30分
心臓超音波	生理検査室まで問合せ	15-30分
腹部超音波	生理検査室まで問合せ	15-30分
乳腺超音波	生理検査室まで問合せ	10-20分
甲状腺超音波	生理検査室まで問合せ	10分
頸部超音波	生理検査室まで問合せ	10分
精巣超音波	生理検査室まで問合せ	10分
その他の超音波(皮膚・その他)	生理検査室まで問合せ	10-20分
産科超音波	生理検査室まで問合せ	15-30分
頸動脈超音波	生理検査室まで問合せ	30分
下肢動静脈超音波 (DVT・VaLix・ASO)	生理検査室まで問合せ	30-50分
その他の血管超音波 (シャント・頸静脈・上下肢 etc)	生理検査室まで問合せ	30-50分
関節	生理検査室まで問合せ	30-60分
経食道心臓超音波	生理検査室まで問合せ	30-60分

6.3. 検査結果の参照

1) 通常運用時

電子カルテ端末の「院内共有・病院情報マニュアル集」より「システム研修資料(動画) 3-4 生理検査.mp4」を参照。

2) 伝票運用時(システムダウン時)

結果報告は、検査によって異なり、状況に応じて患者本人が外来に持参、各科クランクが取りに来る、または技師が各科に持参する。

システム復帰後、結果は電子カルテで閲覧可能になる。

6.4. 検査の追加

予約枠のある検査の予約外での依頼や緊急依頼は、必ず電話にて生理検査室に問い合わせること。

心臓超音波検査の追加依頼は、入院外来問わず循環器内科と心臓血管外科以外の科は循環器内科にコンサルし依頼する。


6.5. ポータブル検査依頼

1) ポータブル対象項目

心電図、ホルター心電図、超音波(心エコーを除く)、脳波

2) ポータブル対応の条件

患者由来(容体不安定、機器との接続あり移動不可など)であることを原則とする。

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 52 / 91

患者由来以外理由でホルター心電図、超音波、脳波は緊急度により生理検査室に要相談。
心電図に関しては各病棟フロアに心電計設置があるため、病棟緊急心電図対応となる。

3) 対応時間の目安

心電図 15:30 以降で対応。15:30 までに依頼する。緊急の場合は電話にて相談。
ホルター心電図、超音波、脳波のポータブル検査に関しては機器空き状況により変動あり。基本は PM 対応となる。事前に検査内容、患者状態等を必ず電話連絡すること。


4) 注意事項

心臓超音波はポータブル実施なし。必要であれば循環器内科に依頼する。
ポータブル用超音波機器は機器自体のスペックが低く、付属プローブの種類も限られているため精査目的の依頼には対応できない。

6.6. 感染症患者等の対応について

感染症患者、感染が疑われる患者の検査については検査混雑時を避けて対応する。入院中の感染症患者については、主治医または病棟看護師が検査室搬入前に検査科に連絡する。予約時間のある検査についても同様に検査混雑時を避けて対応する。


呼吸機能検査実施時は、必ず問診オーダー医の問診と検査実施におけるリスク説明（検査室の換気が不十分、マスクを外しての検査であるので感染リスクがある、等）をしてから実施する。解放性結核または結核や COVID-19 を疑う患者は通常呼吸機能検査を実施しない。

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 53 / 91


7. 採取容器一覧

7.1. 院内検査用採取容器


容器番号	正式名称	略称	容量	添加剤	画像
1	凝固促進剤・分離剤入 インセパック II SMD750SQ-アオ ST	青 生化学・免疫 青 抗体価 黄 亜型 青 トランスフ 青 抗血小板抗	5.0mL	分離剤 凝固促進剤 (高速タイプ)	
2	凝固促進剤・分離剤入 インセパック II SMD755CG-カバ-ST	茶カバ 感染症 茶カバ 外注	5.0mL	分離剤 凝固促進剤	
3	フッ化 Na+EDTA-2Na ネオチューブ OP-FN0205 ニプロネオチューブ A NP-FH0205	灰 血糖・A1c	2.0mL	フッ化ナトリウム EDTA-2Na	 (灰色)
4	プレイン インセパック II-W SMD750C-アカ-ST	赤 薬物	5.0mL	分離剤なし 凝固促進剤	
5	EDTA-2K ネオチューブ OP-EK0205-2L	緑キャップ NH ₃ ・血沈・BNP シクロスポリン タクロリムス	2.0mL	EDTA-2K	 (緑色)
6	EDTA-2K ネオチューブ OP-EK0205 ニプロネオチューブ A NP-EK0205	薄紫 血算 薄紫 ALP 染色	2.0mL	EDTA-2K	
7	クエン酸 Na3.2% インセパック II-W SPM-P0502S-クロ-ST	黒 凝固	1.8mL	3.2%クエン酸 Na	
8	EDTA-2Na ベノジェクト II VP-NA050KN	黄シール 血液型 黄シール 直接クー ムス 黄シール PBSC- CD34	5.0mL	EDTA-2Na	

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 54 / 91


容器番号	正式名称	略称	容量	添加剤	画像
9	EDTA-2Na ベノジェクトII VP-NA070KN60	黄シール 輸血パイロット 黄シール 不規則性抗 黄シール 垂型 黄シール HLA 黄シール 間クームス	7.0mL	EDTA-2Na	
10	ベノジェクトII VP-AS054K	茶シール 検体保存	4.0mL	分離剤 凝固促進剤 (高速タイプ)	
11	滅菌済白キャップ付 スピッツ	滅菌スピッツ	10.0mL		
12	黄キャップ付スピッツ	黄スピッツ 尿生化学	10.0mL		
13	pro-vent pLus	血液ガス		イオン化カルシウム調整済 乾燥リチウムヘパリン	
14	Plus Aerobic/F Culture Vials(青) Plus anaerobic/F Culture Vials(金) Peds Plus/F Culture Vials(ピンク) Myco/F Lytic Culture Vials(赤)	血培ボトル 好気ボトル(青) 嫌気ボトル(金) 血培ボトル児 小児用ボトル(ピンク) 血培ボトル抗 抗酸菌用ボトル(赤)	成人 8~10mL 小児 1~3mL	大豆-カゼイン 消化 ブロス	

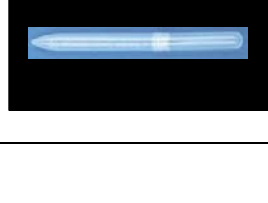
	東京医療センター 臨床検査科		使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き		文書番号 東医 QD21	第17版
				Page 55 / 91


容器番号	正式名称	略称	容量	添加剤	画像
15	シードスワブγ2号 シードスワブγ3号	シードスワブ2号 シードスワブ3号		変法ア ミーズ 培地	
16	滅菌 PP50cc ネジコップ(白)2号蓋付	採便容器	50mL		
17	YS パック 50mL 滅菌済	喀痰採取容器 黄 壺型(唾液)	50mL 壺型:2~3mL		
18	ケンキポーターⅡ	嫌気ポーター		寒天	
19	コニカルチューブ 50mL	PCR50m	50mL		
20	病理組織固定用 10%中性緩衝ホルマリン液	組織固定容器	大:150mL 中:50mL 小:8mL	10%中 性緩衝 ホルマ リン入 り	
21	細胞診固定容器	細胞診固定容器	角:70mL 丸:40mL	95%エ タノー ルを入 れて使 用	

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 56 / 91

容器番号	正式名称	略称	容量	添加剤	画像
22	丸型容器深型(150-1) 丸型容器深型(95-1) 丸型容器深型(60-1)	大タッパー 中タッパー 小タッパー	大:1400mL 中:380mL 小:85mL	10%中性緩衝ホルマリンを入れて使用	
23	TMC CUP HARN CUP	ハルンカップ	200mL		
24	ニプロスポンジスワブ TYPE S	水痘・帯状疱疹			
25	BR スワブ EN TLOQ Swabs	インフルエンザ RSV 鼻腔アデノ ヒトメタニューモ SARS-CoV2			
26	BR スワブ E	咽頭アデノ strepA			
27	滅菌 PP50cc ネジコップ(白)2号蓋付	採便容器	50mL		









	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 57 / 91


容器番号	正式名称	略称	容量	添加剤	画像
28	滅菌綿棒 PL6S	マイコプラズマ 専用綿棒			
29	Exスワブ 003T (直腸使用)	ノロ 便			
30	ビリルビン小児	小 TBIL・小 HCT 毛细管 血清			
31	植毛綿棒 (鼻腔用)	専用容器 鼻腔ぬぐい			
32	綿棒チューブ	輸送容器			

	<p>東京医療センター 臨床検査科</p>	<p>使用開始日:2024年12月2日</p>	
	<p>文書名 検査の手引き</p>	<p>文書番号 東医 QD21</p>	<p>第17版 Page 58 / 91</p>

7.2. 外注検査用主要採血管

主要外注採血管一覧 ※その他採血管については検体検査室（内線：4320）にお問い合わせください

<p>ラベル印字 採血管名</p> <p>茶カバ</p>	<p>凝固促進剤+ 分離剤入り (採血量5mL)</p> 
<p>ラベル印字 採血管名</p> <p>T3</p>	<p>ヘパリン入り (採血量2mL)</p> <p>有効期間： 製造から1年</p> <p>注意 開栓不可 ラベル下部まで の採血</p> 
<p>ラベル印字 採血管名</p> <p>PN5</p>	<p>EDTA-2Na入り (採血量5mL)</p> <p>有効期間： 製造から2年</p> 
<p>ラベル印字 採血管名</p> <p>PN7</p>	<p>EDTA-2Na入り (採血量7mL)</p> <p>有効期間： 製造から2年</p> 
<p>ラベル印字 採血管名</p> <p>PKF</p>	<p>EDTA-2K入り (採血量2mL)</p> <p>有効期間： 製造から1年</p> 
<p>ラベル印字 採血管名</p> <p>P3</p>	<p>EDTA-2K+血漿 分離剤入り (採血量5mL)</p> <p>有効期間： 製造から1年</p> <p>注意 開栓不可</p> 
<p>ラベル印字 採血管名</p> <p>PH5/薬物ヘパリン</p>	<p>ヘパリン入り (採血量5mL)</p> <p>有効期間： 製造から2年</p> 
<p>ラベル印字 採血管名</p> <p>PH9</p>	<p>ヘパリン入り (採血量10mL)</p> <p>有効期間： 製造から2年</p> <p>注意 ラベル上部まで 採血</p> 

	<p>東京医療センター 臨床検査科</p>	<p>使用開始日:2024年12月2日</p>	
	<p>文書名 検査の手引き</p>	<p>文書番号 東医 QD21</p>	<p>第17版 Page 59 / 91</p>

ラベル印字
採血管名

PC2

3.2%クエン酸ナトリウム入り
(採血量1.8mL)

有効期間：
製造から1年(25本入りプラスチック
ティックケース
開封後1ヵ月)

注意
綿まで採血



ラベル印字
採血管名

PC5

3.2%クエン酸ナトリウム入り
(採血量4.5mL)

有効期間：
製造から1年(25本入りプラスチック
ティックケース
開封後1ヵ月)



ラベル印字
採血管名

D

EDTA-2Na +
アプロチニン入
り
(採血量3mL)

注意
開封後、速やかに使用



ラベル印字
採血管名

P1

凝固促進剤+血清分離剤入り
(採血量5mL)

有効期間：
製造から1年

注意
開栓不可



8. 個人情報保護

- 1) 個人情報を取り扱う際に、「個人情報の保護に関する法律」、「行政手続きにおける特定個人を識別するための個人番号の利用等に関する法律」をはじめとする法令や、国が定め


	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 60 / 91

る指針その他の規範を遵守する。

- 2) 検査業務において必要な範囲内で個人情報の利用目的を明確に定め、適切に個人情報の取得、利用、提供を行う。取得した個人情報は利用目的の範囲内に限定して利用し、目的外での利用を行わないための措置を講じる。
- 3) 個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん、漏洩等のリスクに対して合理的な安全対策及び是正措置を講じる。
- 4) 個人情報の開示、訂正、削除、利用停止等の請求及び苦情に対して誠実かつ迅速に対応する。

9. 検査室への問い合わせ等

臨床検査科に対してのご意見、苦情、問い合わせは、各検査部門へ問い合わせる。原則として即時対応するが、内容によっては後日の報告となる場合もある。

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 61 / 91

添付1 緊急検体検査伝票(依頼控)

受付番号 _____

緊急検体検査伝票(依頼控)

I D No		トリアージ 緑・黄・赤・黒		トリアージ番号 _____	
フリガナ					
氏名		提出日時 年 月 日 時			
生年月日	明・大 昭・平	年	月	日	才
結果送付先		緑・黄・赤・暫定病棟・病棟 ()		男・女	依頼医


<p style="text-align: center;">生化学検査</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>ALP</td><td rowspan="15" style="text-align: center; vertical-align: middle;">青</td></tr> <tr><td>GOT (AST)</td></tr> <tr><td>GPT (ALT)</td></tr> <tr><td>LDH</td></tr> <tr><td>T-bil</td></tr> <tr><td>Amylase</td></tr> <tr><td>TP</td></tr> <tr><td>BUN</td></tr> <tr><td>Creatinine</td></tr> <tr><td>Na</td></tr> <tr><td>K</td></tr> <tr><td>Cl</td></tr> <tr><td>Ca</td></tr> <tr><td>CK</td></tr> <tr><td>CRP</td></tr> <tr><td>* Lipase</td></tr> <tr><td>* UA</td></tr> <tr><td>Glucose</td><td>灰</td></tr> <tr><td>アンモニア氷冷</td><td>薄緑</td></tr> <tr><td>* U-BUN</td><td rowspan="6" style="text-align: center; vertical-align: middle;">尿青キヤップ</td></tr> <tr><td>* U-Creatini</td></tr> <tr><td>* U-Na</td></tr> <tr><td>* U-K</td></tr> <tr><td>* U-Cl</td></tr> <tr><td>* U-Ca</td></tr> <tr><td>* U-IP</td></tr> </table>	ALP	青	GOT (AST)	GPT (ALT)	LDH	T-bil	Amylase	TP	BUN	Creatinine	Na	K	Cl	Ca	CK	CRP	* Lipase	* UA	Glucose	灰	アンモニア氷冷	薄緑	* U-BUN	尿青キヤップ	* U-Creatini	* U-Na	* U-K	* U-Cl	* U-Ca	* U-IP	<p style="text-align: center;">血液学検査</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>CBC</td><td>紫</td></tr> <tr><td>PT</td><td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">黒 水冷</td></tr> <tr><td>APTT</td></tr> <tr><td>フィブリノゲン</td></tr> <tr><td>Dダイマー</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">一般検査</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>尿定性</td></tr> <tr><td>髄液検査</td></tr> <tr><td>髄液細胞数</td></tr> <tr><td>* Glucose</td></tr> <tr><td>* TP</td></tr> <tr><td>* Cl</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">迅速検査</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>インフルエンザ A+B</td></tr> <tr><td>A 群溶連菌</td></tr> <tr><td>RSV IA</td></tr> <tr><td>咽頭アデノ</td></tr> <tr><td>ロタ・アデノLA</td></tr> </table>	CBC	紫	PT	黒 水冷	APTT	フィブリノゲン	Dダイマー	尿定性	髄液検査	髄液細胞数	* Glucose	* TP	* Cl	インフルエンザ A+B	A 群溶連菌	RSV IA	咽頭アデノ	ロタ・アデノLA	<p style="text-align: center;">感染症検査</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>TPLA抗体</td><td rowspan="5" style="text-align: center; vertical-align: middle;">赤</td></tr> <tr><td>HBsAg</td></tr> <tr><td>HCV抗体</td></tr> <tr><td>LAV-1/2抗体</td></tr> <tr><td>* HBsAb</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">血液ガス</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>動脈血</td></tr> <tr><td>静脈血</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">尿中抗原</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>尿中肺炎球菌抗原</td></tr> <tr><td>尿中レジオネラ抗原</td></tr> </table>	TPLA抗体	赤	HBsAg	HCV抗体	LAV-1/2抗体	* HBsAb	動脈血	静脈血	尿中肺炎球菌抗原	尿中レジオネラ抗原
ALP	青																																																											
GOT (AST)																																																												
GPT (ALT)																																																												
LDH																																																												
T-bil																																																												
Amylase																																																												
TP																																																												
BUN																																																												
Creatinine																																																												
Na																																																												
K																																																												
Cl																																																												
Ca																																																												
CK																																																												
CRP																																																												
* Lipase																																																												
* UA																																																												
Glucose	灰																																																											
アンモニア氷冷	薄緑																																																											
* U-BUN	尿青キヤップ																																																											
* U-Creatini																																																												
* U-Na																																																												
* U-K																																																												
* U-Cl																																																												
* U-Ca																																																												
* U-IP																																																												
CBC	紫																																																											
PT	黒 水冷																																																											
APTT																																																												
フィブリノゲン																																																												
Dダイマー																																																												
尿定性																																																												
髄液検査																																																												
髄液細胞数																																																												
* Glucose																																																												
* TP																																																												
* Cl																																																												
インフルエンザ A+B																																																												
A 群溶連菌																																																												
RSV IA																																																												
咽頭アデノ																																																												
ロタ・アデノLA																																																												
TPLA抗体	赤																																																											
HBsAg																																																												
HCV抗体																																																												
LAV-1/2抗体																																																												
* HBsAb																																																												
動脈血																																																												
静脈血																																																												
尿中肺炎球菌抗原																																																												
尿中レジオネラ抗原																																																												

* : 災害時検査不可項目 (水使用の為)

上記以外の検査項目は欄外に記入して下さい。

欄外

東京医療センター臨床検査科

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 62 / 91

添付 2 緊急検体検査伝票(検査報告書)

受付番号 _____

緊急検体検査伝票 (検査報告書)

I D No		トリアージ番号 _____	
トリアージ 緑・黄・赤・黒			
フリガナ			
氏名		提出日時	年 月 日 時
生年月日	明・大 昭・平	年 月 日 才	所属科(病棟)
結果 送付先	緑・黄・赤・暫定病棟・病棟 ()	男・女	依頼医

生化学検査
 血液検査
 凝固検査
 感染症検査
 血液ガス
 一般検査
 髄液細胞数
 迅速検査

コメント

東京医療センター臨床検査科

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 63 / 91

添付3 輸血検査

受付番号 _____ 医事

輸 血 検 査

登録番号 _____ 提出日時 _____年 _____月 _____日 _____時
 氏 名 _____ 殿 所属(病棟) _____
 生年月日 _____ 性別 男 _____ 女 _____ 才 依頼医 _____
 _____ PHS _____
 検体提出日 _____年 _____月 _____日 (検査科記入)

※依頼項目に☑してください。

血液型
 血液型 ABO(オモチ) 抗A() 抗B() 判定 _____ 型
 ABO(ウラ) A1血球() B血球() 判定 _____ 型
 Rho(D) + - - - 保留 _____
 重型検査
 吸着解離() トランスフェラーゼ()
 被凝集価()()()
 コメント _____

輸血パイロット検査 (血液型と別タイミングで採血)(不規則抗体・血液型再検・交差試験用)
 不規則抗体検査 (-)・(+) 抗体名 _____
 血液型 ABO(オモチ) 抗A() 抗B() 判定 _____ 型
 ABO(ウラ) A1血球() B血球() 判定 _____ 型
 Rho(D) + - - - 保留 _____
 コメント _____

..... 以下はシステムダウン専用

不規則抗体検査 (-)・(+) 抗体名 _____ (輸血予定無・不規則抗体単独用)
 血液型 ABO(オモチ) 抗A() 抗B() 判定 _____ 型
 ABO(ウラ) A1血球() B血球() 判定 _____ 型
 Rho(D) + - - - 保留 _____
 コメント _____ 総合判定 ()

直接クーモス検査
 広範囲 _____ IgG _____ C3bC3d _____ 特異性 _____ DAT判定 _____

間接クーモス検査 _____ クーモス法
 I _____ II _____ III _____ 対照 _____ A1血球 _____ B血球 _____ 特異性 _____ IAT判定 _____

抗A抗B抗体価 移植前血液型 _____ ドナー血液型 _____
 抗A IgM _____ 倍 IgG _____ 倍 抗B IgM _____ 倍 IgG _____ 倍

抗血小板抗体検査(H赤外注)
 抗HLA 陰性・陽性 HLA-ABC タイピング _____

検査担当 _____

国立病院機構 東京医療センター 30.4 (S)

添付4 /C28 病理組織検査依頼・報告書

/C28 病理組織検査依頼・報告書 (①病理保管)

病理番号 P-

登録番号 患者名 生年月日 外来 科 満 才 (男・女) 病棟 (報告書返却先)	検査材料 (臓器組織) a b c 所属リンパ節数 群 (瓶・個)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>コード</th> <th>検査材料区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1 0</td><td>病理組織迅速顕微鏡検査 (1手術)</td></tr> <tr><td>1 1</td><td>病理組織顕微鏡検査 (1臓器)</td></tr> <tr><td>1 2</td><td>病理組織顕微鏡検査 (2臓器)</td></tr> <tr><td>1 3</td><td>病理組織顕微鏡検査 (3臓器)</td></tr> <tr><td>1 5</td><td>電子顕微鏡加算 (限定)</td></tr> <tr><td>1 6</td><td>免疫抗体法加算 (1臓器1回のみ)</td></tr> <tr><td>1 7</td><td>組織診断のみ (他院作成標本)</td></tr> <tr><td>1 8</td><td>病理診断料 (月1回)</td></tr> <tr><td>1 9</td><td>モノクロー抗体法による造血器悪性</td></tr> </tbody> </table>	コード	検査材料区分	1 0	病理組織迅速顕微鏡検査 (1手術)	1 1	病理組織顕微鏡検査 (1臓器)	1 2	病理組織顕微鏡検査 (2臓器)	1 3	病理組織顕微鏡検査 (3臓器)	1 5	電子顕微鏡加算 (限定)	1 6	免疫抗体法加算 (1臓器1回のみ)	1 7	組織診断のみ (他院作成標本)	1 8	病理診断料 (月1回)	1 9	モノクロー抗体法による造血器悪性
コード	検査材料区分																					
1 0	病理組織迅速顕微鏡検査 (1手術)																					
1 1	病理組織顕微鏡検査 (1臓器)																					
1 2	病理組織顕微鏡検査 (2臓器)																					
1 3	病理組織顕微鏡検査 (3臓器)																					
1 5	電子顕微鏡加算 (限定)																					
1 6	免疫抗体法加算 (1臓器1回のみ)																					
1 7	組織診断のみ (他院作成標本)																					
1 8	病理診断料 (月1回)																					
1 9	モノクロー抗体法による造血器悪性																					

提出医
 採取日時: 20 年 月 日 時
 手術様式: 切除・摘出・生検・ ()
 臨床診断:

臨床経過・所見

既往病理検査番号

送られた材料	要 不要
顕微鏡標本	要 不要

組織検査の主眼:


病理組織診断及び所見

担当医


◎この報告記事を公表の際には病理組織診断の担当医に必ずご相談下さい。

独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 臨床検査科病理

報告日

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 65 / 91

添付5 /C64 細胞診依頼書

/C64		細胞診依頼書		会 計
		C-		
登録番号 氏 名 生年月日 診療科 外来/病棟 提出医	科 才(男・女) 連絡先	採取日 年 月 日		
臨床診断				
検査材料: 11 喀痰 12 気管支擦過(左,右) 14 気管支洗浄(左,右) 21 自然尿 22 カテーテル尿 33 胸水(左,右) 34 腹水 35 心のう水 36 腹腔洗浄 37 胸腔洗浄 39 乳頭分泌物 40 乳腺穿刺(左,右) 46 甲状腺穿刺 50 胆汁 51 腓液 56 リコール 57 リンパ節穿刺 68 唾液腺() 69 口腔 その他()				
採取方法: 綿棒、へら、サイトブラシ、穿刺、スタンプ				
臨床経過				
				
検査の主眼:				
東京医療センター 臨床検査科病理 (4330)				
(豊)				

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名	文書番号	第17版
	検査の手引き	東医 QD21	Page 66 / 91

添付6 /C65 細胞診依頼書(婦人科外来)

/C65

細胞診依頼書 (婦人科外来)

C -

登録番号			
氏名			
生年月日			
診療科	科	才 (男・女)	
外来/病棟			
提出医	連絡先	採取日	年 月 日

臨床診断

検査材料: 01 (S) 02 (P) 03 (PC) 4 (EC) 05 (EM) 06 (ST) 07 (V) その他 ()

採取方法: 綿棒、へら、サイトブラシ、サイトピック、エンドサイト、穿刺、スタンプ、

臨床経過

最終月経 年 月 日 から 日間

不整出血 無・有

びらん 無・有

妊娠中 無・有

組織材料 無・有


放射線治療 無・有

化学療法 無・有

ホルモン剤 無・有

検査の主眼:

国立病院東京医療センター 臨床検査科病理 (4330) (豊)

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 67 / 91

添付 7 災害時 その他検査伝票

災害時 その他検査伝票

① 依頼側控

トリアージNo		受付番号 _____			
氏名					
生年月日		提出日時	年	月	日 時
男・女	緑・黄・赤・暫定病棟・病棟	所属	科	医師	印
<p>※依頼項目に☑してください</p> <p><input type="checkbox"/> 心電図</p> <p><input type="checkbox"/> 超音波</p> <p><input type="checkbox"/> その他(_____)</p> <p>【コメント】</p>					

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 68 / 91

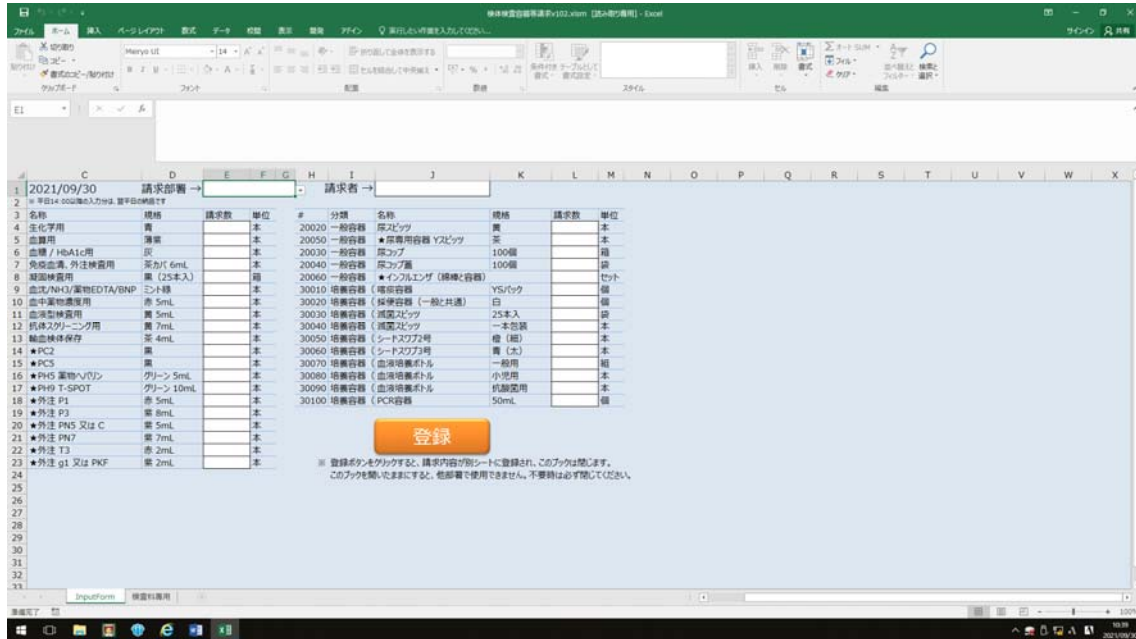
添付 8 検体検査容器等請求方法

詳細は『検体検査容器請求 操作マニュアル』を参照

入力操作に従い、必要数を入力する。

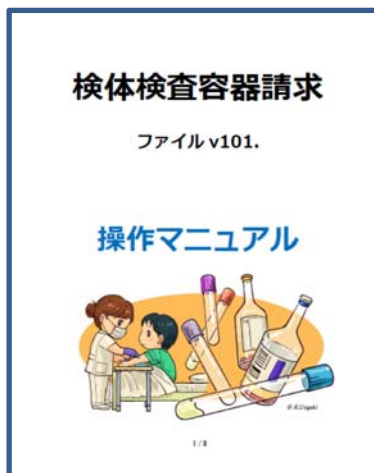
平日 14 時迄に入力された物品については当日払い出します。

【検体検査容器等請求 入力画面】



※入力画面に載っていない特殊容器については、90010 請求書に記載し、
 検体検査室受付に提出してください。

『検体検査容器請求 操作マニユア表紙』



添付9 検体を提出する際の簡易マニュアル

検体を提出する際は、 検体を素手で触らない

- ① 搬送のボックスで検体を運ぶ。
- ② 手袋を着用し、ボックスから検体を取り出す。




- ③ 手袋を外し、医療用廃棄容器に捨てる。



- ④ アルコール擦式手指消毒剤にて手指衛生を行う。



	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 70 / 91

添付 10 緊急検査時微生物検査依頼書 (依頼控)

緊急時微生物検査依頼書 (外来・病棟依頼控) 受付番号 _____

トリアージ	緑・黄・赤・黒	提出日時	年 月 日
I D			
フリガナ			
氏 名		所 属 科	
生年月日	年 月 日 (歳)	男・女	依頼医


検 体 の 種 類	一 般 細 菌 検 査
呼吸器・耳鼻 喀出痰 咽頭粘液 鼻腔粘液 気管支洗浄液 扁桃周囲膿	塗抹鏡検 (Gram染色) 培養・同定 嫌気培養 薬剤感受性 抗 酸 菌 検 査
泌尿・生殖器 尿(中間・カテ) 帯下	
消 化 器 便 胆汁 その他()	抗酸菌塗抹(集菌法) 抗酸菌培養 TB-PCR MAC-PCR 至急抗酸菌塗沫(直接法)
血液・穿刺液 動脈血 静脈血 髄液 胸水 腹水 関節液	上記以外の検査 COVID-19 PCR
そ の 他 カテ先 組織() 創部() その他()	
迅速診断 尿中肺炎球菌抗原 尿中レジオネラ 便ノロウイルス 便CD抗原/トキシン マイコプラズマ抗原	

塗抹結果	
培養結果	
その他結果	

R6.3.500 (H)


添付 11 緊急検査時微生物検査依頼書 (中間報告用)

緊急時微生物検査依頼書 (中間報告用)		受付番号	
トリアージ	緑・黄・赤・黒	提出日時	年 月 日
I D			
フリガナ			
氏名		所属科	
生年月日	年 月 日 (歳)	男・女	依頼医
検体の種類		一般細菌検査	
呼吸器・耳鼻	喀出痰 咽頭粘液 鼻腔粘液 気管支洗浄液 扁桃周囲膿	塗抹鏡検 (Gram染色) 培養・同定 嫌気培養 薬剤感受性	
泌尿・生殖器	尿(中間・カテ) 帯下	抗酸菌検査 抗酸菌塗抹(集菌法) 抗酸菌培養 TB-PCR MAC-PCR 至急抗酸菌塗沫(直接法)	
消化器	便 胆汁 その他()	上記以外の検査 COVID-19 PCR	
血液・穿刺液	動脈血 静脈血 髄液 胸水 腹水 関節液		
その他	カテ先 組織() 創部() その他()		
迅速診断	尿中肺炎球菌抗原 尿中レジオネラ 便ノロウイルス 便CD抗原/トキシン マイコプラズマ抗原		
塗抹結果			
培養結果			
その他結果			

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 72 / 91


添付 12 緊急検査時微生物検査依頼書 (最終報告用)

緊急時微生物検査依頼書 (最終報告用)		受付番号	
トリアージ	緑・黄・赤・黒	提出日時	年 月 日
I D			
フリガナ			
氏名		所属科	
生年月日	年 月 日 (歳)	男・女	依頼医
検体の種類		一般細菌検査	
呼吸器・耳鼻	喀出痰 咽頭粘液 鼻腔粘液 気管支洗浄液 扁桃周囲膿	塗抹鏡検 (Gram染色) 培養・同定 嫌気培養 薬剤感受性	
泌尿・生殖器	尿(中間・カテ) 帯下	抗酸菌検査	
消化器	便 胆汁 その他()	抗酸菌塗抹(集菌法) 抗酸菌培養 TB-PCR MAC-PCR 至急抗酸菌塗抹(直接法)	
血液・穿刺液	動脈血 静脈血 髄液 胸水 腹水 関節液	上記以外の検査	
その他	カテ先 組織() 創部() その他()	COVID-19 PCR	
迅速診断	尿中肺炎球菌抗原 尿中レジオネラ 便ノロウイルス 便CD抗原/トキシン マイコプラズマ抗原		
塗抹結果			
培養結果			
その他結果			


	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 73 / 91

改版/レビュー履歴


版数	改版/レビュー 年月日	改版/レビュー事項	作成実施日 実施者	確認実施日 実施者	承認実施日 実施者	使用開始日
1	2015/11/04	第1版発行	2015/10/27 杉本 睦美	2015/10/28 佐藤 紀之	2015/10/29 上條 敏夫	2015/11/04
2	2016/04/01	第2版発行 院内発行に向けた調整を行った。 ● 7/61 ページ 2.2 1)(2)注意事項追記。 ● 7/61 ページ T-Cho に注意事項追記 ● 8/61 ページ TG・Glu・小-Glu に注意事項追記 ● 10/61 ページ NH ₃ に注意事項追記 ● 43/61 ページ 7.採取容器一覧 容器番号 6 容器変更 ● 添付資料の見直しを行った。 ● 全体の体裁を整えた。	2016/03/15 杉本 睦美	2016/03/16 前島 基志	2016/03/18 上條 敏夫	2016/04/01
3	2017/02/24	第3版発行 検体提出時の標準予防策についての改訂改版。 ● 「検体搬送のボックスから検体を提出する際は、標準予防策に則り行うこととする。詳細は「感染対策マニュアル」参照。」の一文を以下の5ヶ所の「検査項目・検体採取・検体提出について」に追記した。	2017/02/14 杉本 睦美	2017/02/15 前島 基志	2017/02/16 上條 敏夫	2017/02/24

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 74 / 91


3	2017/02/24	(1) 7/71 ページ 2.2.1) (2) 34/71 ページ 3.2.1) (3) 36/71 ページ 3.3.1) (4) 38/71 ページ 4.2.1) (5) 43/71 ページ 5.2.1) ● 添付 10 として「検体を 提出する際の簡易マ ニュアル」を追記し た。	2017/02/14 杉本 睦美	2017/02/15 前島 基志	2017/02/16 上條 敏夫	2017/02/24
4	2017/04/03	定期見直しを実施 第4版発行 ● 以下の各所に、項目に ついて、「感染対策マ ニュアル」の後に「 添付 10 検体を提出 する際の簡易マニユ アルを」を追加。 2.2.1) 3.2.1) 3.3.1) 4.2.1) 5.2.1) ● 2.検体検査室 2.2.1)検査項目・検体採 取・検体提出について 【生化学検査】 尿中 Ca・尿中 P 受付 時間修正 【血液検査】 Sugar-Water 定性試 験・Ham 試験 検体容器修正 2.2.3)検査方法・所要時 間・基準値	2017/03/24 杉本 睦美	2017/03/25 前島 基志	2017/03/27 上條 敏夫	2017/04/03
4	2017/04/03	【生化学検査】 小-Glu 検査方法修正 【免疫検査】	2017/03/24 杉本 睦美	2017/03/25 前島 基志	2017/03/27 上條 敏夫	2017/04/03

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 75 / 91

	<p>検査項目 RA(リウマチ因子)削除</p> <p>咽頭アデノ、インフルエンザ抗原、A群溶連菌、</p> <p>RS ウイルス、ロタ・アデノウイルス 所要時間修正</p> <p>【薬物検査】</p> <p>シクロスポリン、タクロリムス 検査方法変更</p> <p>● 3.血液管理室</p> <p>3.2.1)(3)トランスフェラーゼ検体容器 11→1</p> <p>3.6「よくある質問」を追加</p> <p>● 4.微生物検査室</p> <p>4.2 院内検査</p> <p>気管支洗浄液の検体容器を容器番号 24</p> <p>PCR50mに変更</p> <p>4.6 よくある質問の項を追加。1)抗酸菌検査の検査時間 2)複数ラベルの取り扱い 3)専用綿棒の配布場所</p> <p>4.7 抗酸菌検査のフローチャート追加</p>				
--	---	--	--	--	--

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 76 / 91


4	2017/04/03	<ul style="list-style-type: none"> ● 5.病理検査室 5.2 院内検査の表 セルブロック採取量に出来るだけ多く。を追加 5.3 外部委託検査の表に肺癌 PD-L1 タンパクと BRAF V600 変異解析 (PCR)の項を追加 5.6 よくある質問を追加 採取容器一覧 26 略称変更 細胞診固定容器四角、細胞診固定容器丸大、細胞診固定容器丸小 採取容器一覧 26 容量変更 四角:10 枚用、丸大:10 枚用、丸小 5 枚用 ● 6.生理検査室 6.2 1) 検査項目・検体採取・検体提出について 3) 検査方法・所要時間に ASSR を追加 ● 7 採取容器一覧 略称変更 容器番号 15 滅菌スピッツ 正式名称変更。容器番号 18 Plus Aerobic/F Culture Vials(青) Plus anaerobic/F Culture Vials(金) 	2017/03/24 杉本 睦美	2017/03/25 前島 基志	2017/03/27 上條 敏夫	2017/04/03
---	------------	--	---------------------	---------------------	---------------------	------------

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 77 / 91


4	2017/04/03	Peds Plus/F Culture Vials(ピンク) Myco/F Lytic Culture Vials(赤) 略称変更 容器番号 18 血培ボトル 好気ボトル(青) 嫌気ボトル(金) 血培ボトル児 小児用ボトル(ピンク) 血培ボトル抗 抗酸菌用ボトル(赤) 略称変更 容器番号 21 喀痰採取容器 容器番号 24 PCR50m 正式名称変更 容器番号 37 滅菌綿棒 PL6S、容器番号 38 FLOQSwabs(緑)、容器番号 39 E x スワブ 003T (直腸使用)、略称変更 容器番号 38 ヒトメタ専用綿棒	2017/03/24 杉本 睦美	2017/03/25 前島 基志	2017/03/27 上條 敏夫	2017/04/03
5	2018/04/02	定期見直しを実施 第5版発行 ● 2.検体検査 2.2 1)[血液検査] LE 細胞 必要採取量変更ページ [薬物検査] 炭酸リチウム追加 2.2 2)の検査方法 16項目と基準値, 単位 119項目を変更 ● 3.血液管理室 3.2.1)(3)間接クームス 間接クームス (臍帯)の検体種類・検体容器・必要採取量変更 3.6.よくある質問(1) 変更 ● 4.微生物検査室	2018/03/20 杉本 睦美	2018/03/22 前島 基志	2018/03/23 渡邊 清司	2018/04/02

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 78 / 91


		4.1.2)システムダウン時追加 4.6 よくある質問(4)(5)追加 ● 6.生理検査室 6.2.院内検査 1) サーモグラム、負荷サーモグラム削除 経食道心臓超音波 受付・予約時間変更、注意事項変更 3)検査方法・所要時間 サーモグラム、負荷サーモグラム 削除 ● 7.検体容器一覧 3. 正式名称変更 4. 正式名称、添加剤変更 5.ベノジェクトII VP-AS076K50 削除 →削除に伴い以降の番号繰り上げ。各部屋の表検体容器の番号を変更 11.略称追加 32.正式名称変更				
6	2019/04/22	定期見直しを実施 第6版発行 ● 2.検体検査 2.2 1) [生化学検査] 受付時間2項目、注意事項1項目変更 尿蛋白補正・微量 Alb・TPAbPA 追加 [免疫検査] 注意事項1項目追加 NCC-ST-439・CA15-3・水痘ウイルス抗原定性追加 CA15-5・RA 削除 [血液検査] 必要採取量 22項目変更	2019/04/03 吉井 睦美	2019/04/04 澤部 祥子	2019/04/05 渡邊 清司	2019/04/22

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 79 / 91


	<p>ESR-1h・最小抵抗・最大抵抗 削除</p> <p>[一般検査] 検体種類 1項目、検体容器 18項目、受付時間 5項目、注意事項 1項目変更</p> <p>糞便検査 削除</p> <p>[薬物検査] 受付時間 17項目、注意事項 1項目変更</p> <p>2.2 3) [生化学検査] 検査方法 40項目、基準値 9項目変更 尿蛋白補正・微量 Alb 補正 追加</p> <p>[免疫検査] 検査方法 18項目、所要時間 1項目、基準値 12項目、単位 3項目変更</p> <p>TPAbPA・NCC ST-439・水痘ウイルス抗原定性 追加</p> <p>PTH 削除</p> <p>[一般検査] 検査方法 4項目変更</p> <p>糞便検査 削除</p> <p>[薬物検査] 検査方法 7項目変更、基準値 13項目、単位 15項目削除</p> <p>[血液検査] 検査方法 3項目、基準値 3項目、単位 4項目変更</p> <p>MCHC 削除</p> <p>2.5. 表内 追加条件 2項目変更、 赤沈検査 削除</p> <p>● 3.血液管理室</p>				
--	--	--	--	--	--

	<p>東京医療センター 臨床検査科</p>	<p>使用開始日:2024年12月2日</p>	
	<p>文書名 検査の手引き</p>	<p>文書番号 東医 QD21</p>	<p>第17版 Page 80 / 91</p>


	<p>3.2.1)(3)輸血パイロット 注意事項変更</p> <p>3.2.3)血液型・輸血パイ ロット・不規則性抗体・ 直接クームス・間接クー ムス・抗A抗B抗体価・ Rh(その他の因子)・トラ ンスフェラーゼ 検査方 法変更</p> <p>3.3.1)(4)亜型 検体容器・ 受付時間・注意事項変更 抗血小板抗体(日赤) (HLA/HPA) 受付時間・ 注意事項変更</p> <p>HLA 型 ABC(HLA タイ ピング) 検体種類・受付 時間・注意事項変更</p> <p>● 4.微生物検査室</p> <p>4.2.1)(5)一般細菌検査 注意事項削除</p> <p>4.2.3)一般細菌塗抹鏡検 査 検査所要時間・報 告値変更</p> <p>一般細菌培養検査 検査 方法・報告値変更</p> <p>一般細菌培養検査(尿) 検査方法・所要時間変更</p> <p>一般細菌薬剤感受性検査 検査法削除・検査所要時 間変更</p> <p>抗酸菌塗抹鏡検検査 検 査所要時間・報告値変更 時間外至急抗酸菌塗抹鏡 検検査 報告値変更</p> <p>抗酸菌薬剤感受性試験 検査項目・検査法・検査 所要時間変更</p> <p>● 5.病理検査</p> <p>5.3.乳癌 HER2/neu タン パク(染色法) 検査項目・ 検査方法・所要時間・検</p>				
--	--	--	--	--	--

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 81 / 91

		体種類・検体容器・受付 時間・注意事項削除 ● 6.生理検査室 6.5.ポータブル検査依頼 追記 ● 7.検体容器一覧 28、29、30、37 削除に 伴い欠番 31 略称追加 1-39 写真変更				
7	2020/01/08	第7版発行 ● 配布先一覧に旧版回収 の記録を追加。 ● 6.2.院内検査 1) AABR の受付・予約時間 を修正 ● 6.6.感染患者等の対応 を追記	2019/12/23 吉井 睦美	2019/12/24 菅原 恵子	2019/12/25 渡邊 清司	2020/01/08
8	2020/04/24	定期見直しを実施 第8版発行 ● 改版/レビュー履歴を末 尾に変更 ● 検体検査運営変更のため 関連検査項目、方法、 基準値、採血管を変更	2020/04/10 石川 政志	2020/04/11 菅原 恵子	2020/04/13 渡邊 清司	2020/04/24

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 82 / 91


9	2021/06/30	<p>定期見直しを実施 第9版発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2.1(2)採血管および消耗品払出 運用変更のため一部変更 ●2.2 院内検査一覧 運用変更により [血液検査]、[一般検査] 一部修正、削除、追記、受付時間変更 ●3.2 院内検査 3)検査方法・所要時間・基準値 運用変更により直接クーラムス検査法方法追記 ●4.2 至急抗酸菌検査 注意事項連絡先変更、院内検査運用変更のため抗酸菌検査方法、所要時間、基準値削除 ●4.7 抗酸菌検査フローチャート⑤感受性検査 運用変更のため一部削除 ●5.2 院内検査 1)件検査項目・検体採取・検体提出について (3)修正。3)検査方法・所要時間・基準値 診断日数を運用変更のため変更。 ●5.3 外部委託検査 運用変更のため表を修正 ●5.5 良くある質問 2)セルブロックの検査依頼方法 ※を削除。3)セルブロックの件大量はどれくらいか 内容修正。 ●7. 採血管一覧 表分離材を画像に変更、運用変更のため容器番号 20.コニカルチューブ画像変更、25,29 運用変更により容器変更、容器番号 	2021/06/07 手塚 好之	2021/06/10 片桐 理絵	2021/06/11 北沢 敏男	2021/06/30
---	------------	--	---------------------	---------------------	---------------------	------------

	<p>東京医療センター 臨床検査科</p>	<p>使用開始日:2024年12月2日</p>	
	<p>文書名 検査の手引き</p>	<p>文書番号 東医 QD21</p>	<p>第17版 Page 83 / 91</p>


		<p>33.34 追加</p> <ul style="list-style-type: none"> ●6.2 運用変更のため院内検査受付・予約時間を一部変更。 ●添付 8 生理機能検査における検査上の注意点 (その他の注意事項) 一部変更 				
10	2021/10/01	<p>検査項目追加に伴う臨時見直しを実施 第10版発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ●2.1.検査依頼 1)、及び 2) (2)、2.4.検査結果の参照 1)、3.1 検査依頼、3.4 検査結果の参照、4.1 検査依頼 1)、4.4 検査結果の参照 1)、5.1 検査依頼 1)、5.4 検査結果の参照 1)、6.1 検査依頼 1)、6.3 検査結果の参照の内容修正 ●2.2 院内検査 1) 検査項目・検体採取・検体提出について 院内検査ヒトメタニューモウイルス抗原検査、クロスミキシング試験を追加、容器一部変更 ●2.2 院内検査 2)検査方法・所要時間・基準値 免疫検査にヒトメタニューモウイルス抗原、クロスミキシング試験を追加 ●4.2 院内検査 1)検査項目・検体採取・検体提出について 表より「ヒトメ 	2021/09/15 手塚 好之	2021/09/16 片桐 理絵	2021/09/17 北沢 敏男	2021/10/01

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 84 / 91


		<p>タニューモウイルス抗原」を削除、「COVID-19PCR 検査」を追加。</p> <p>3)検査項目・検査方法・所要時間・基準値の表に「抗酸菌 PCR 検査」「CD トキシン」「ノロウイルス抗原」「病原性大腸菌 O-157 抗原」「尿中肺炎球菌抗原・尿中レジオネラ抗原」「マイコプラズマ抗原」「COVID-19 PCR 検査」を追加</p> <p>●4.6 よくある質問 3)マイコプラズマ、ヒトメタニューモウイルス専用綿棒の保管(配布)場所一部修正</p> <p>●7.採取容器一覧 ヒトメタニューモウイルス抗原を追加、一部修正</p> <p>●添付 9.ファイル運用に修正</p>				
11	2022/09/01	<p>定期見直しを実施 第11版発行</p> <p>●2.1.4)(2)検査(部門)システムダウン時(LIS ダウン時)一部修正。</p> <p>●2.2.院内検査 [検体検査]全血 Glu 注意事項追記、NH3 注意事項追記。尿 TP 受付時間変更。尿蛋白補正受付時間変更。</p> <p>[一般検査]PH 基準値を(-)から 5.0-8.5 に変更。ヘモジデリン証明テストの検査法を目視法に追記 ベンス・ジョーンズ蛋白 ブットナム法</p>	2022/08/12 手塚 好之	2022/08/16 片桐 理絵	2022/08/25 北沢 敏男	2022/09/01

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 85 / 91


		<p>[血液検査]項目名称 HBG から HGB に変更。基準値項目 HBG から HGB に変更。</p> <p>RBC 単位誤字修正。</p> <p>●2.5.検体の保管・追加検査項目誤字修正</p> <p>●3.3.外部委託検査 1)検査項目・検体採取・検体提出について受付時間の欄、土曜日 13:00(PM 便)を 16:00(最終便)に変更。</p> <p>●3.5.検体の保管・追加一部修正、追記。</p> <p>●4.2 院内検査 1)検査項目・検体採取・検体提出について CD トキシンの検査項目、受付時間を修正。3)CD トキシンの検査方法、検査所要時間の表に PCR 法、1 時間を追加。</p> <p>●4.6 よくある質問 7) 受付時間外に検体を提出したが、電子カルテ上の STATUS がラベル発行済みのままになっている。受付時間外に提出された検体は預かり保存となる。システムの都合上、電子カルテ上の STATUS はラベル発行済みのままとなるを追加。</p> <p>●4.7 抗酸菌検査フローチャート⑤感受性検査の運用を一部変更</p> <p>●5.2.院内検査 1)検査項目・検体採取・検体提出等について(6)を追記</p> <p>●6.1.検査依頼 1)オーダー</p>				
--	--	--	--	--	--	--

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 86 / 91


	<p>リングシステム一部修正 2)シャットダウン時一部修正。</p> <p>●6.2.院内検査 1)検査項目・検体採取・検体提出 新文書に差し替え。</p> <p>●6.3.検査結果の参照 1) 通常運用時一部修正。 2)伝票運用時(システムダウン時)一部変更。</p> <p>●6.4.検査の追加新規文書に差し替え。</p> <p>●6.5.ポータブル検査依頼一部文書差し替え。</p> <p>●6.6.感染症患者等の対応について一部文書変更。</p> <p>●7 採取容器一覧</p> <p>3.フッ化 Na+EDTA2Na、新規採血管追記。</p> <p>4.プレイン、正式名称及び画像変更。</p> <p>5.EDTA-2K、正式名称及び及び略称、画像変更。</p> <p>6.EDTA-2K 新規採血管追記。</p> <p>7クエン酸 Na3.2%、正式名称及び画像変更。</p> <p>8EDTA-2Na 略称黄シールに変更。</p> <p>9EDTA-2Na 略称黄シールに変更。</p> <p>10 ベノジェクトII 略称茶シールに変更。</p> <p>19.HI ブイヨン削除。19.削除のため 20 から 34 番号変更。</p> <p>●添付 8 削除。添付 8 削除に伴い採番変更。</p>				
--	---	--	--	--	--

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 87 / 91


12	2023/05/26	<p>インシデントに伴う是正及び変更点の修正 第12版発行</p> <p>●2 検体検査</p> <p>2.2 院内検査 1) 検査項目・検体採取・検体提出について</p> <p>[生化学検査]表、IP、受付時間を8:30-17:00に変更</p> <p>小児-Ht、小児-Bilの検体容器を30に変更</p> <p>[免疫検査]</p> <p>咽頭・鼻腔アデノ検体容器、25、26、32に変更</p> <p>インフルエンザ抗原検体容器、25に変更</p> <p>A群溶連菌容器、32に変更</p> <p>RSウイルス容器、26に変更</p> <p>水痘ウイルス抗原定性容器、24、32に変更</p> <p>ヒトメタニューモウイルス抗原容器、26に変更</p> <p>[一般検査]</p> <p>検体容器24を23に変更</p> <p>ロタ・アデノウイルス容器、29を27に変更</p> <p>[血液検査]表、院内検査血小板凝集能を追加</p> <p>2)受入れ不可検体</p> <p>(5)(6)削除(5)不適切に運搬された検体を追加</p> <p>3)検査方法・所要時間・基準値</p> <p>[生化学検査]</p> <p>ALP 削除</p> <p>[血液検査]血小板凝集能</p>	2023/05/12 竹村 寛昭	2023/05/16 石川 政志	2023/05/18 益田 泰蔵	2023/05/26
----	------------	--	---------------------	---------------------	---------------------	------------

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 88 / 91


	<p>を追加</p> <p>●3.血液管理室</p> <p>3.2 注意事項採血日より4日間有効に変更</p> <p>3.5 検体の保管・追加4日間に変更</p> <p>●4.微生物検査室</p> <p>4.2 院内検査表</p> <p>気管支洗浄液検体容器、19に変更</p> <p>滅菌 PP50cc</p> <p>ネジコップ(白)2号蓋付</p> <p>画像、一部削除</p> <p>D 抗原/トキシン</p> <p>トキシン B 遺伝子</p> <p>ノロウイルス、病原性大腸菌 O-157 迅速検査容器を、(29)に変更、注意事項(38)を(29)に変更</p> <p>尿中肺炎球菌抗原、尿中レジオネラ抗原容器、(24)を削除</p> <p>マイコプラズマ抗原検体容器 28、32 に変更</p> <p>抗酸菌検査(鏡検、培養、PCR,薬剤感受性)、喀痰及び気管支洗浄、血液液容器、20 を 19 に変更</p> <p>血液必要採取量を 1～5mL に変更</p> <p>至急抗酸菌塗抹検査容器 20 を 19 に変更</p> <p>COVID-19 検体容器を 31.32 に変更、受付時間を 9:00～14:00 までに変更</p> <p>注意事項に※休日の実施は営業日前日に 1 回実施を追記</p> <p>4.6 よくある質問</p> <p>6)COVID-19 受付時間に</p>				
--	--	--	--	--	--

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 89 / 91

	<p> ついて平日の締め切り時間 13:30、15:30 削除し、14:00 を追記 休日の締め切り時間に※営業日前日に1回実施を追記 ●生理検査 6.1 検査依頼 3)注意事項を追記 6.2 院内検査表 ABR、ASSR 注意事項を追記 皮膚組織還流圧(SPP)注意事項を追記 スクリーニング (VC+FVC)注意事項を追記 呼吸セット(精密) (VC+FVC+FRC) (VC+FVC+FRC+DLco) (VC+FVC+FRC+DLco+CV)注意事項を追記 薬剤吸入改善率注意事項を追記 終夜睡眠ポリグラフ受付・予約時間に 16:00 を追記 6 分間歩行試験注意事項を追記 心臓超音波注意事項を追記修正 甲状腺超音波受付・予約時間を水曜日以外 PM に修正 頸部超音波受付・予約時間を水曜日以外 PM に修正 関節超音波注意事項を追記修正 経食道心臓超音波注意事項を追記修正 3)検査方法・所要時間表 </p>				
--	--	--	--	--	--

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日		
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 90 / 91	

		の検査方法・基準値、 SOP 参照から生理検査室 まで問い合わせに変更 負荷心電図(マスター、ジ ャンプ、OD)検査所要時 間を 20 分に変更 6.5 ポータブル検査依頼 依頼 15 : 30 までに依頼 するを追記 6.6 感染症患者の対応に ついて 一部修正 ●7. 採取容器一覧に外注 検査用主要採血管を追記 生理検査室 6.2.院内検査 注意事項 欄追記 7.1 院内検査用採取容器 容器番号 8 略称に黄シ ール PBSC-CD34 容器 追記 番号 19 コニカルチュー ブ 50mL 画像一部削除 番号 25 滅菌綿棒 strepA 削除、25 番削除 の為 25 番から 33 番番 号変更 番号 27 BR スワブ略称 に strepA 追記 ●作成者、確認者、承認 者、発行権限者変更。				
13	2023/09/11	第13版発行 ●連絡先一覧修正 ●活動リスト追加	2023/08/29 竹村 寛昭	2023/08/30 石川 政志	2023/08/31 益田 泰蔵	2023/09/11
14	2023/10/11	第14版発行 本審査による指摘により 改訂 ●2.院内検査 CKMB の基準値を修 正 HCG 定性の追記	2023/09/29 増田 佑亮	2023/10/02 石川 政志	2023/10/03 益田 泰蔵	2023/10/11

	東京医療センター 臨床検査科	使用開始日:2024年12月2日	
	文書名 検査の手引き	文書番号 東医 QD21	第17版 Page 91 / 91

15	2024/02/5	第15版発行 ● 2.2 院内検査 1),2)に SARS コロナウイルス 抗原を追加 ● 7.採取容器一覧 25 BR スワブ SARS- CoV2 追記	2024/01/30 中谷 穂	2024/01/31 石川 政志	2024/02/01 益田 泰蔵	2024/02/5
16	2024/07/01	第16版発行 ISO15189:2022 移行のため 全面改訂	2024/05/30 竹村 寛昭	2024/06/01 石川 政志	2024/06/30 益田 泰蔵	2024/07/01
17	2024/12/02	第17版発行 誤記訂正 ● 2.2 院内検査 3)検査方法・所要時間・ 基準値 [一般検査] 尿定性「pH」基準値 精液検査「精液量」検査 方法 精液検査「pH」基準値 精液検査「運動率」検査 方法 精液検査「正常形態率」 検査方法、基準値 予約枠変更に伴う改版 6.生理検査室 ● 6.2 院内検査を修正・追 記(経皮的酸素飽和度、 CV、Fibroscan を削除。 予約枠、実施場所変更 した SPP 検査、トレッ ドミル検査の一部修正) ● 6.5 ポータブル検査依 頼を修正	2024/11/25 呉山 晶葉	2024/11/26 片桐 理絵	2024/11/27 益田 泰蔵	2024/12/02